

千葉県地方創生に係るアンケート

報告書

令和元年10月

千葉県

I 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の設計	1
3. 調査の項目	2
4. この報告書の見方	2
5. 回答者の属性	2
II 調査結果の要約	7
III 調査結果の詳細	10
1. 進路に関する希望について	
(1) 高校卒業後の進路に関する現在の希望	10
(2) 第一志望の学校の所在地	11
2. 将来の就職に関する希望について	
(1) 就職を希望している業界	12
(2) 希望する勤務地	16
(3) 県内に勤務を希望する理由	18
(4) 県内での勤務を希望しない理由	22
3. 将来の居住地の希望について	
(1) 就職後の居住地の希望	26
(2) 県内で希望する居住地	28
(3) 県内の地域を居住地に選ぶ理由	32
(4) 県内を居住地に選ばない理由	36
(5) 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと	40
4. 地域への興味・関心について	
(1) 住んでいる地域の興味・関心	44
5. 居住地域・出身地域別分析	
(1) 高校生の高校卒業後の進路に関する現在の希望	48
(2) 高校生の第一志望の学校の所在地	49
(3) 高校生の就職を希望している業界	50
(4) 高校生の将来希望する勤務地	51
(5) 高校生の就職後の居住地の希望	52
(6) 高校生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと	53
(7) 高校生の住んでいる地域の興味・関心	54
(8) 大学生・短期大学生の就職を希望している業界	55
(9) 大学生・短期大学生の将来希望する勤務地	56
(10) 大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望	57
(11) 大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと	58
(12) 大学生・短期大学生の住んでいる地域の興味・関心	60

I 調査概要

1. 調査の目的

本県における地方創生の着実な実現のためには、特に若い世代に居住地として選ばれることが重要であり、魅力ある雇用の場を創出し、結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境の整備などを進めることが重要である。

そのため、今後の本県の各種施策をより効果的に実施していくため、県内の高等学校生や、大学生・短期大学生を対象として、意識調査（アンケート）を実施する。

2. 調査の設計

- (1) 調査対象 千葉県内の高校・大学・短期大学34校（下図表参照）の生徒
- (2) 調査方法 対象校の生徒に対してアンケート票の配布・回収
- (3) 調査期間 令和元年6月21日～7月19日
- (4) 回答状況 2,039人（高校生1,152人、大学生・短期大学生887人）

〈図表 アンケートを配布した学校名及び回答者数〉

		学校名	種別	学科	学区	学年	回答者数
県立 高等 学校	1	千葉	高等学校	普通科	1	2	39
	2	千葉商業	高等学校	商業科	1	2	40
	3	千葉南	高等学校	普通科	1	2	41
	4	船橋	高等学校	普通科	2	2	40
	5	市川工業	高等学校	電気科	2	2	38
	6	松戸国際	高等学校	国際教養科	2	2	39
	7	東葛飾	高等学校	普通科	3	2	39
	8	清水	高等学校	電気科	3	2	37
	9	鎌ヶ谷	高等学校	普通科	3	2	40
	10	佐倉	高等学校	普通科	4	2	41
	11	八街	高等学校	総合学科	4	2	40
	12	佐原	高等学校	普通科	5	2	35
	13	東総工業	高等学校	工業科（電子機械科）	5	2	39
	14	成東	高等学校	普通科	6	2	38
	15	東金商業	高等学校	情報処理科	6	2	40
	16	長生	高等学校	理数科	7	2	38
	17	一宮商業	高等学校	情報処理科	7	2	40
	18	安房	高等学校	普通科（文系コース）	8	2	42
	19	安房拓心	高等学校	総合学科（土木系列）	8	2	41
	20	木更津	高等学校	普通科	9	2	35
	21	君津商業	高等学校	商業科	9	2	38
県立高等学校（21校）小計							820
私立 高等 学校	22	渋谷教育学園幕張	高等学校	普通科	-	2	39
	23	市川	高等学校	普通科	-	2	40
	24	芝浦工業大学柏	高等学校	普通科	-	2	42
	25	成田	高等学校	普通科	-	2	39
	26	敬愛大学八日市場	高等学校	普通科（特准コース）	-	2	31
	27	横芝敬愛	高等学校	普通科	-	2	36
	28	茂原北陵	高等学校	普通科	-	2	21
	29	千葉県安房西	高等学校	普通科（一般クラス・進学クラス）	-	2	44
	30	東海大学付属市原望洋	高等学校	普通科（総合進学コース）	-	2	40
県立高等学校（9校）小計							332
短期 大学・ 大学	31	城西国際	大学	環境社会学科・医療薬学科・看護学科 ・経営情報学研究科	-	-	311
	32	千葉	大学	-	-	-	189
	33	千葉敬愛	短期大学	現代子ども学科	-	1・2	332
	34	千葉工業	大学	-	-	-	55
大学・短期大学（4校）小計							887
合計							2,039

3. 調査の項目

- (1) 進路に関する希望について（高校生のみ）
- (2) 将来の就職に関する希望について
- (3) 将来の居住地の希望について

4. この報告書の見方

- (1) 集計は小数第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答率を合計しても100%にならず、1%の範囲で増減することがある。
- (2) 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数nとして算出した。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超えることがある。
- (3) クロス集計の図表では、分析軸となる質問に無回答だった人については掲載していない。そのため、各層のnの合計が総数とは一致しない場合がある。
- (4) 居住地域の分類にあたっては、県内を11の地域にわけ、次のように設定した。

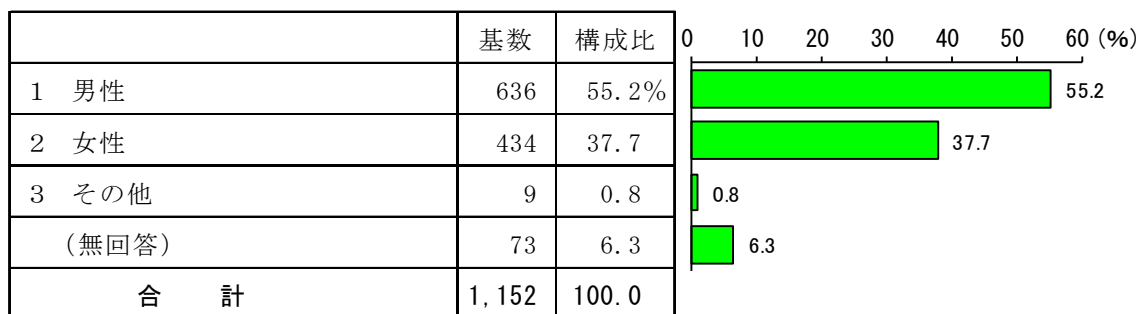
<図表 地域設定>

地域	構成市町村
千葉地域	千葉市、市原市
葛南地域	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市
東葛飾地域	松戸市、野田市、柏市、流山市、鎌ヶ谷市、我孫子市
印旛地域	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町
香取地域	香取市、神崎町、多古町、東庄町
海匝地域	銚子市、旭市、匝瑳市
山武地域	東金市、山武市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町
長生地域	茂原市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町
夷隅地域	勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町
安房地域	館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町
君津地域	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市

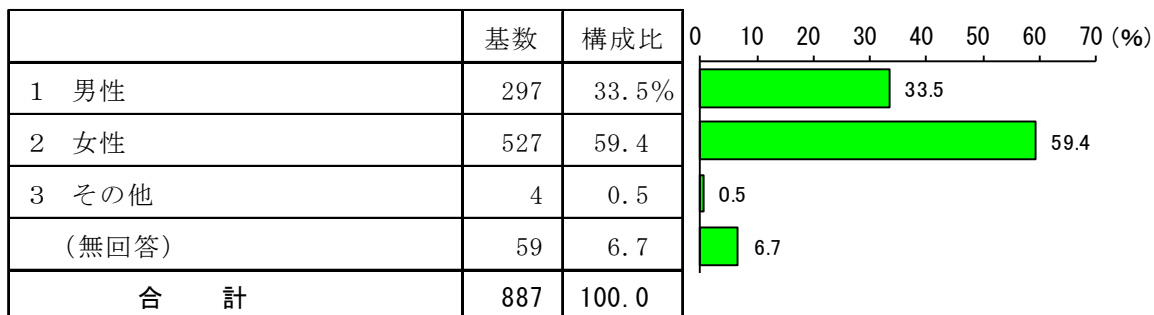
5. 回答者の属性

- (1) 性別

<図表 性別—高校生>



<図表 性別—大学生・短期大学生>



(2) 学科

<図表 学科—高校生>

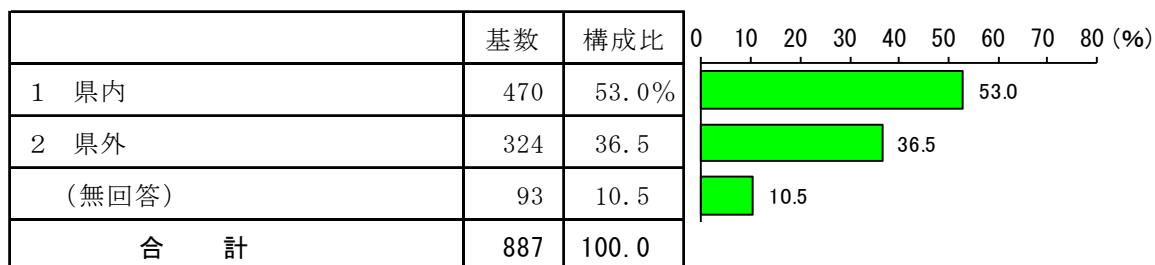


(3) 出身地

<図表 出身地—高校生>

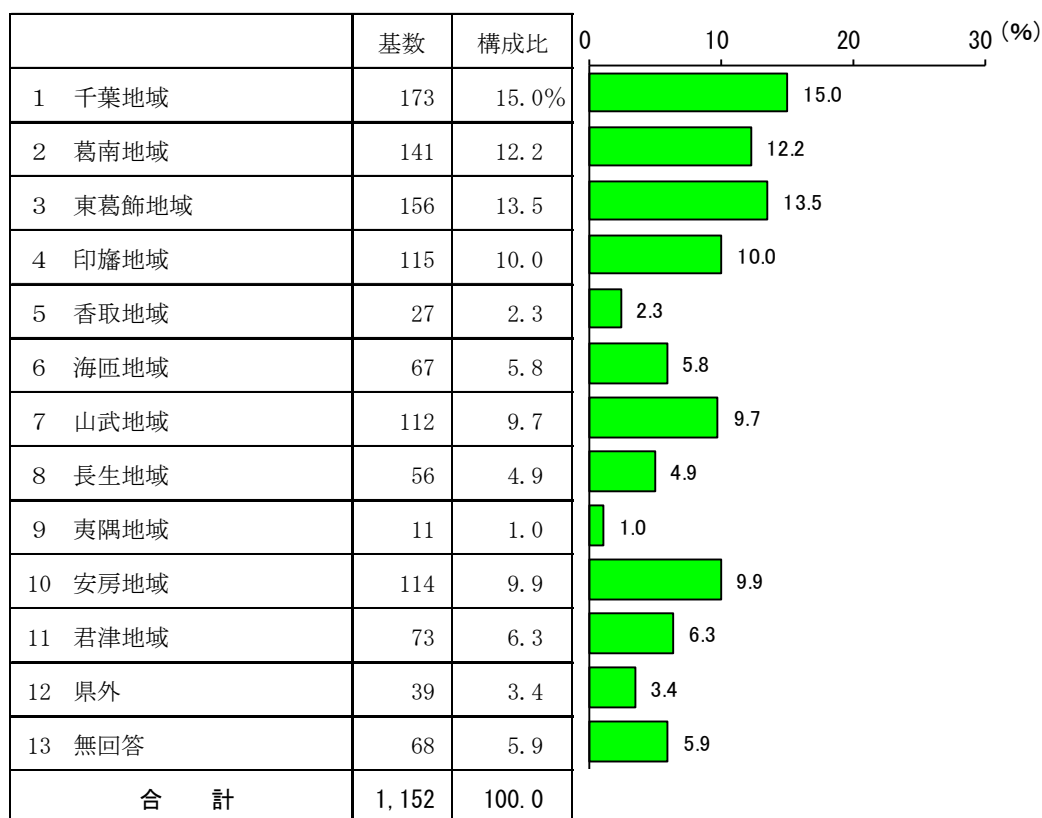


<図表 出身地—大学生・短期大学生>

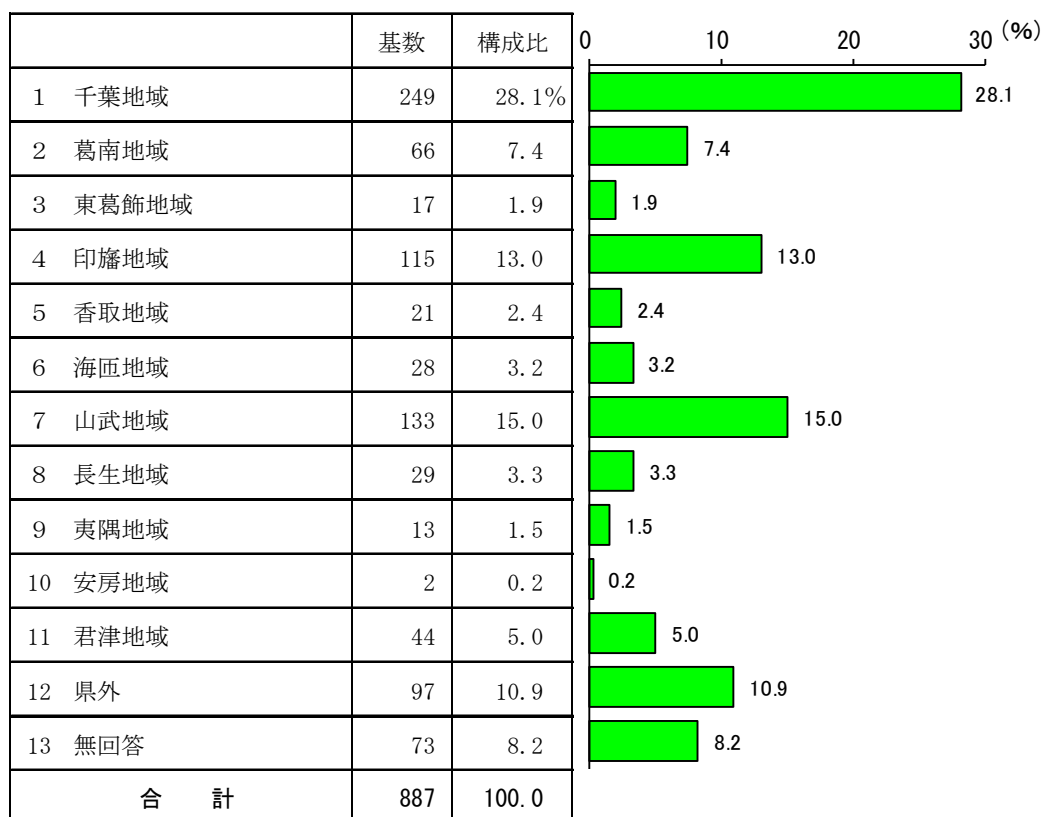


(4) 現在の居住地

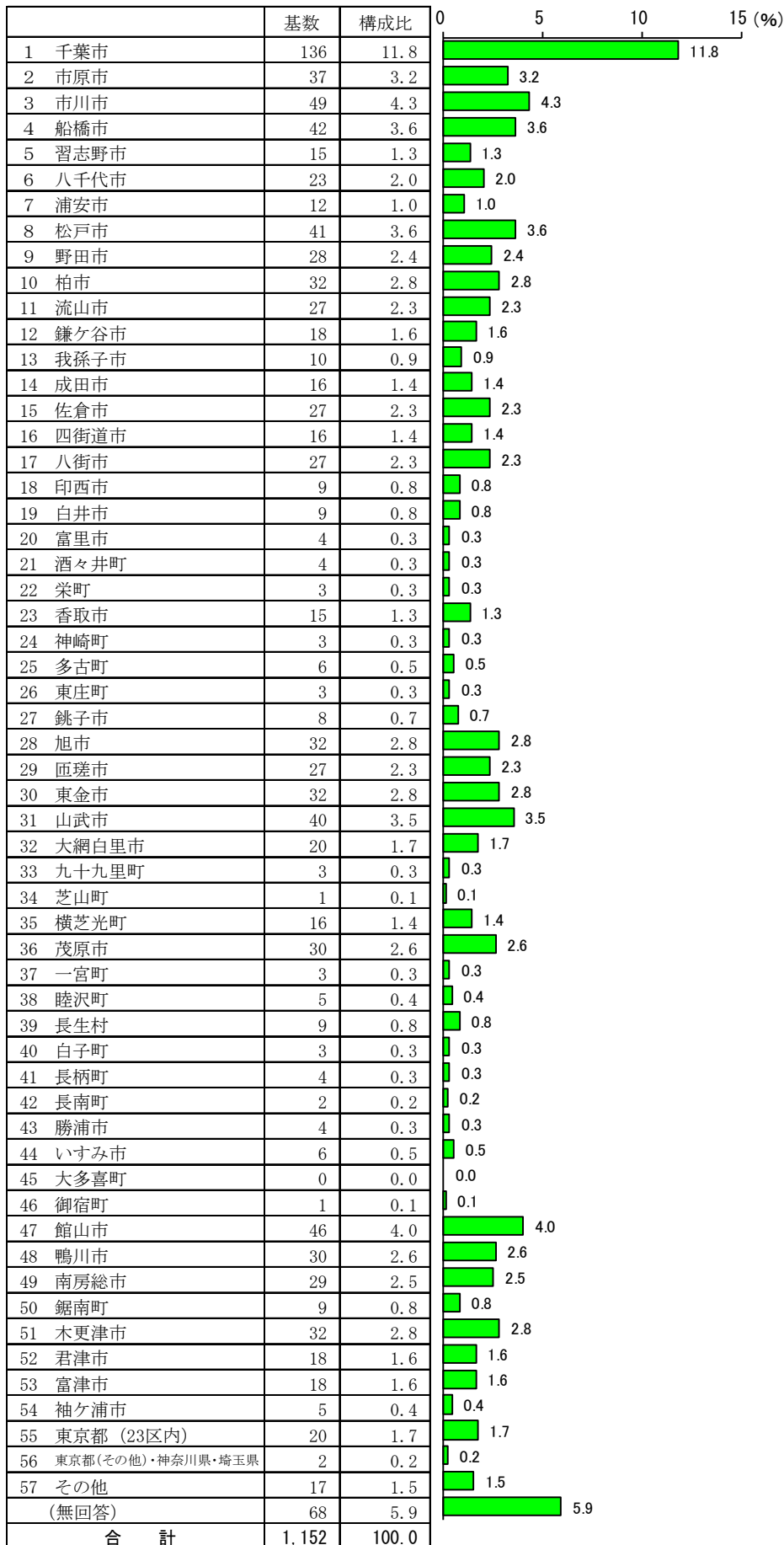
<図表 現在の居住地（地域別）－高校生>



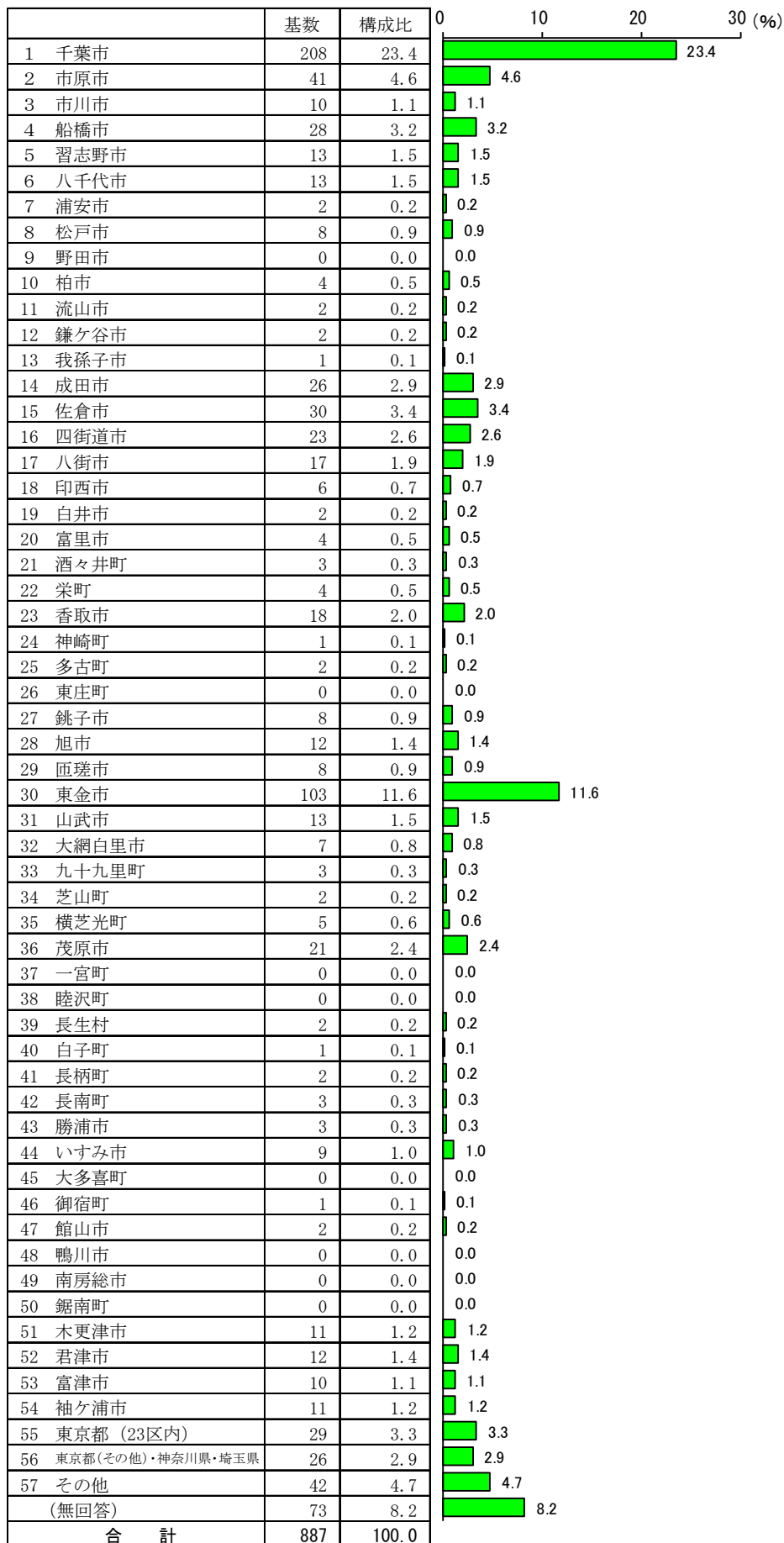
<図表 現在の居住地（地域別）－大学生・短期大学生>



<図表 現在の居住地（市町村別）－高校生>



<図表 現在の居住地（市町村別）－大学生・短期大学生>



II 調査結果の要約

1. 進路に関する希望について

(1) 高校卒業後の進路に関する現在の希望

高校卒業後の進路は、「四年制大学に進学」が63.7%で最も高く、次いで「就職」が17.4%、「専門学校に進学」が10.8%、「短期大学に進学」が1.6%となっている。また、「わからない」は5.3%となっている。

(2) 第一志望の学校の所在地

第一志望の学校の所在地は、「東京都(23区内)」が28.8%で最も高く、次いで「千葉県内」が26.1%となっている。また、「志望校が決まっていない」は20.9%となっている。

2. 将来の就職に関する希望について

(1) 就職を希望している業界

高校生の就職を希望している業界は、「IT関係、ソフトウェア」が11.2%で最も高く、次いで「医療」が9.7%、「教育、保育」が7.1%、「建設」が6.2%となっている。また、「こだわらない」は6.0%、「わからない」は19.8%となっている。

大学生・短期大学生の就職を希望している業界は、「教育、保育」が36.4%で最も高く、次いで「医療」が24.6%、「建設」が6.8%、「IT関係、ソフトウェア」が5.6%となっている。また、「こだわらない」は1.8%、「わからない」は5.2%となっている。

(2) 希望する勤務地

高校生の希望する勤務地は、「千葉県内」が33.0%で最も高く、次いで「東京都(23区内)」が20.4%となっている。また、「こだわらない」は21.5%、「わからない」は13.6%となっている。

大学生・短期大学生の希望する勤務地は、「千葉県内」が49.4%で最も高く、次いで「東京都(23区内)」が15.8%となっている。また、「こだわらない」は9.4%、「わからない」は7.8%となっている。

(3) 県内に勤務を希望する理由

高校生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が70.8%で最も高く、次いで「生活に便利だから」が35.3%、「家族や友人がいる地域(県内)で働きたいから」が33.7%、「千葉県及び地域に愛着があるから」が18.4%となっている。

大学生・短期大学生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が64.8%で最も高く、次いで「生活に便利だから」が37.9%、「家族や友人がいる地域(県内)で働きたいから」が36.1%、「千葉県及び地域に愛着があるから」が22.6%となっている。

(4) 県内での勤務を希望しない理由

高校生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が37.2%で最も高く、次いで「新しい地域で働きたいから」が17.8%、「大都市圏やリゾート地などで働きたいから」が12.2%、「県内にどのような企業があるのか知らないから」が11.8%となっている。

大学生・短期大学生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が22.9%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県外）で働きたいから」が18.8%、「新しい地域で働きたいから」が18.3%、「居住地からの通勤に不便だから」が18.1%、「大都市圏やリゾート地などで働きたいから」と「県内にどのような企業があるのか知らないから」がともに11.4%となっている。

3. 将来の居住地の希望について

(1) 就職後の居住地の希望

高校生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が39.6%で最も高くなっている。次いで「東京都（23区内）」が11.9%となっている。また、「こだわらない」は24.0%、「わからない」は11.8%となっている。

大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が48.1%で最も高くなっている。次いで「東京都（23区内）」が11.6%、「その他の地域（国内）」が10.4%となっている。また、「こだわらない」は10.9%、「わからない」は8.0%となっている。

(2) 県内で希望する居住地

高校生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が21.3%で最も高く、次いで「船橋市」が8.1%、「市川市」が5.3%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は21.3%となっている。

大学生・短期大学生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が24.6%で最も高く、次いで「船橋市」が10.3%、「成田市」が7.5%、「佐倉市」が4.7%、「市原市」が4.2%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は7.0%となっている。

(3) 県内の地域を居住地に選ぶ理由

高校生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が52.4%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」が34.4%、「交通が便利だから」が32.7%、「都心に近いから」が21.5%となっている。

大学生・短期大学生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が55.5%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」が34.2%、「交通が便利だから」が31.4%、「希望する働き場所があるから」が17.6%となっている。

(4) 県内を居住地に選ばない理由

高校生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が46.1%で最も高く、次いで「都心まで遠いから」が20.2%、「交通が不便だから」が17.9%となっている。

大学生・短期大学生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が28.9%で最も高く、次いで「県外に自宅があるから」が25.1%、「家族や友人がいる地域（県外）に住みたいから」が19.5%、「交通が不便だから」が18.6%、「都心まで遠いから」が17.0%となっている。

(5) 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

高校生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「都心へのアクセス」が30.2%で最も高く、次いで「観光・レジャー施設」が29.9%、「くらしの安全・安心」が23.4%、「地域におけるバス等の交通の利便性」が23.3%、「災害に強いまちづくり」が21.3%となっている。

大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「結婚・出産・子育て環境」が28.5%で最も高く、次いで「都心へのアクセス」が27.5%、「くらしの安全・安心」が24.6%、「観光・レジャー施設」が22.7%、「地域におけるバス等の交通の利便性」が21.9%、「働く希望や多様な働き方がかなう環境」が18.8%となっている。

4. 地域への興味・関心について

(1) 住んでいる地域の興味・関心

高校生の現在住んでいる地域について興味・関心があることは、「まつりやスポーツなどのイベント」が45.4%で最も高く、次いで「観光地やレジャー施設」が20.3%、「自然環境や生活環境」が18.3%、「ドラマや映画等のロケ地」が16.4%、「道路や鉄道などの交通環境」が13.5%となっている。

大学生・短期大学生の現在住んでいる地域について興味・関心があることは、「まつりやスポーツなどのイベント」が39.6%で最も高く、次いで「観光地やレジャー施設」が24.5%、「自然環境や生活環境」が20.1%、「子育て環境や教育環境」が18.3%、「道路や鉄道などの交通環境」が16.0%となっている。

Ⅲ 調査結果の詳細

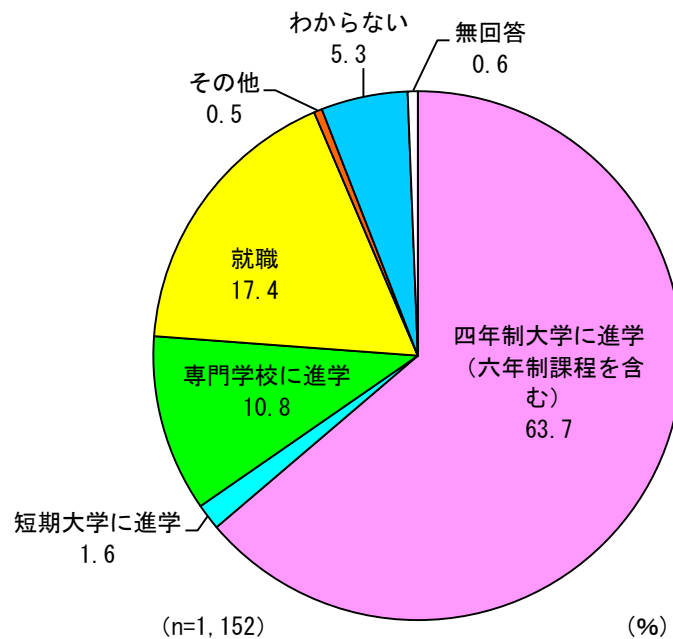
1. 進路に関する希望について

(1) 高校卒業後の進路に関する現在の希望（高校生のみ）

問 高校卒業後の進路に関する現在の希望はどれですか。

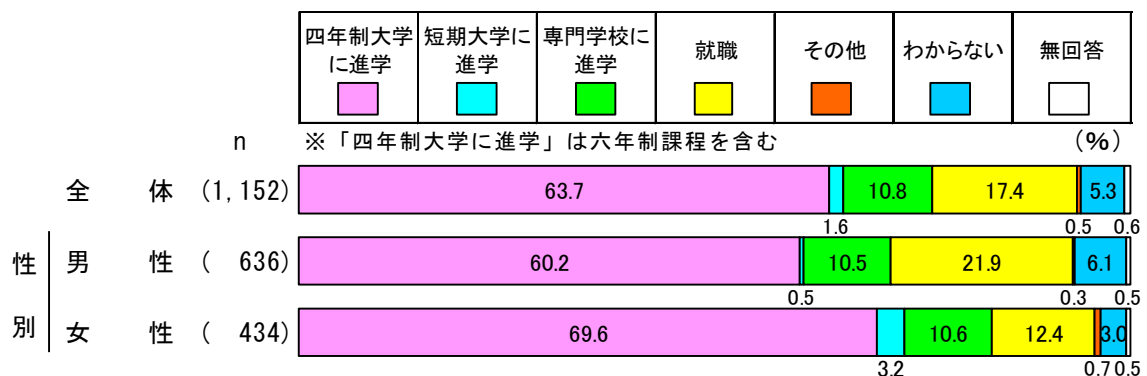
高校卒業後の進路は、「四年制大学に進学」が63.7%で最も高く、次いで「就職」が17.4%、「専門学校に進学」が10.8%、「短期大学に進学」が1.6%となっている。また、「わからない」は5.3%となっている。

<図表 高校卒業後の進路に関する現在の希望－高校生>



性別でみると、「四年制大学に進学」では女性（69.6%）が男性（60.2%）より9.4ポイント高くなっている。一方、「就職」では男性（21.9%）が女性（12.4%）より9.5ポイント高くなっている。

<図表 高校卒業後の進路に関する現在の希望－高校生（性別）>

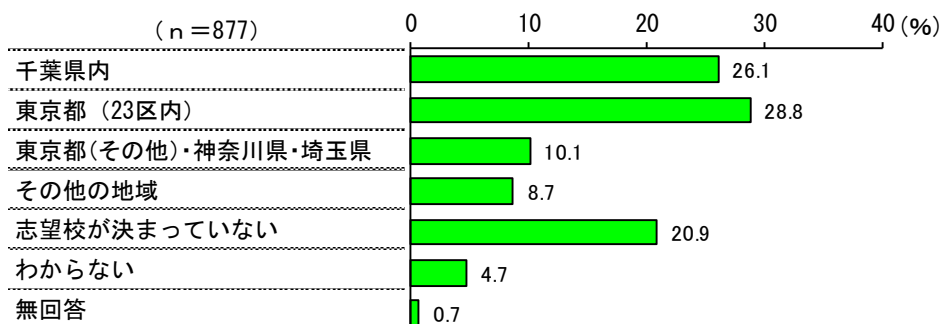


(2) 第一志望の学校の所在地（高校生のみ）

問 高校卒業後の進路に関する現在の希望で、「四年制大学に進学」「短期大学に進学」「専門学校に進学」と回答した方について、第一志望の学校の所在地はどこですか。

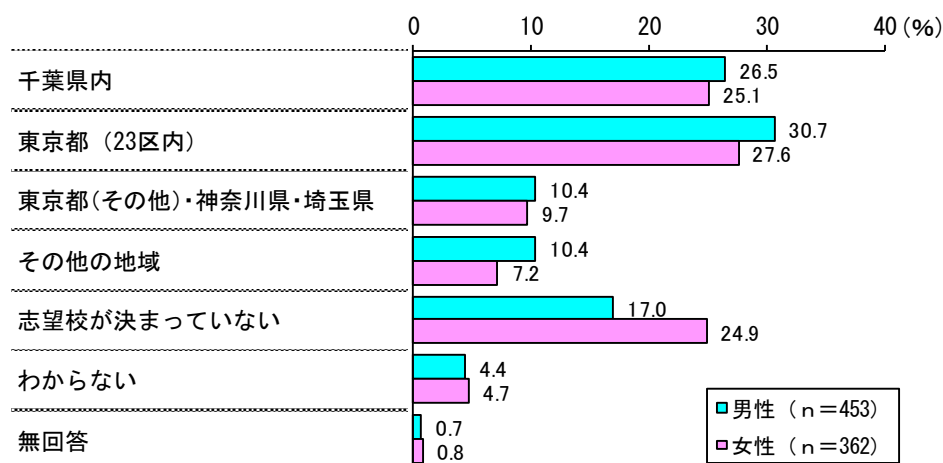
第一志望の学校の所在地は、「東京都（23区内）」が28.8%で最も高く、次いで「千葉県内」が26.1%となっている。また、「志望校が決まっていない」は20.9%となっている。

<図表 第一志望の学校の所在地－高校生>



性別でみると、「志望校が決まっていない」では女性（24.9%）が男性（17.0%）より7.9ポイント高くなっている。

<図表 第一志望の学校の所在地－高校生（性別）>



2. 将来の就職に関する希望について

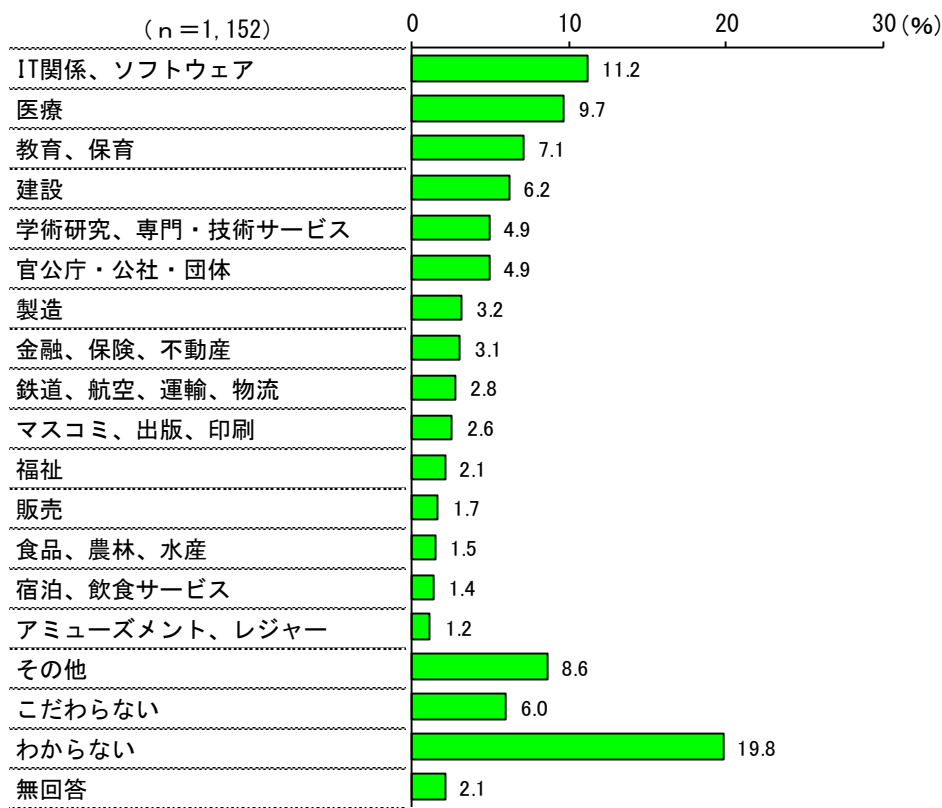
(1) 就職を希望している業界

問 将来（高校・大学等の卒業後）、就職を希望している業界はどのようなものですか。
次の中から、最も希望に近いと思うものを1つ選択してください。

① 高校生

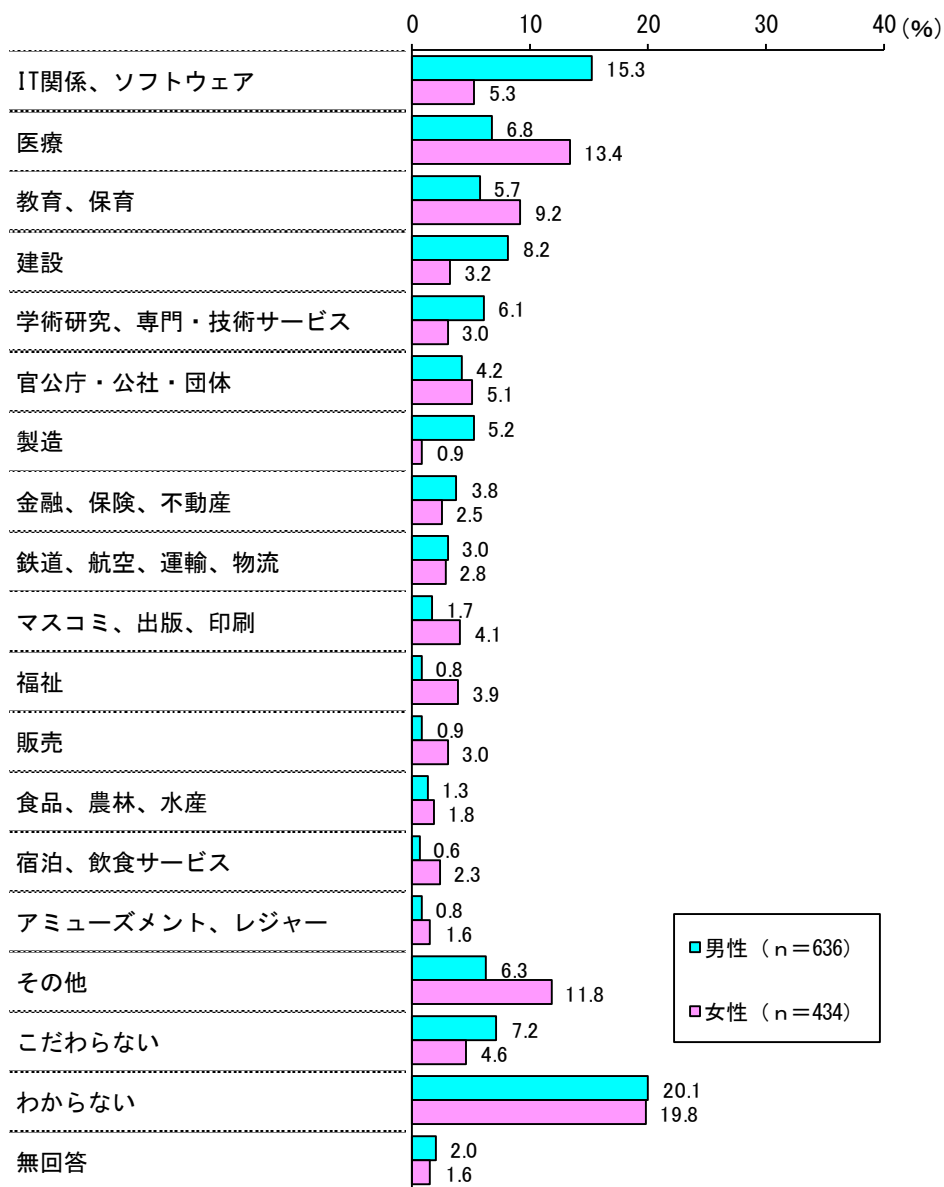
高校生の就職を希望している業界は、「IT関係、ソフトウェア」が11.2%で最も高く、次いで「医療」が9.7%、「教育、保育」が7.1%、「建設」が6.2%となっている。また、「こだわらない」は6.0%、「わからない」は19.8%となっている。

<図表 就職を希望している業界－高校生>



性別でみると、「IT関係、ソフトウェア」では男性（15.3%）が女性（5.3%）より10.0ポイント、「建設」では男性（8.2%）が女性（3.2%）より5.0ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「医療」では女性（13.4%）が男性（6.8%）より6.6ポイント高くなっている。

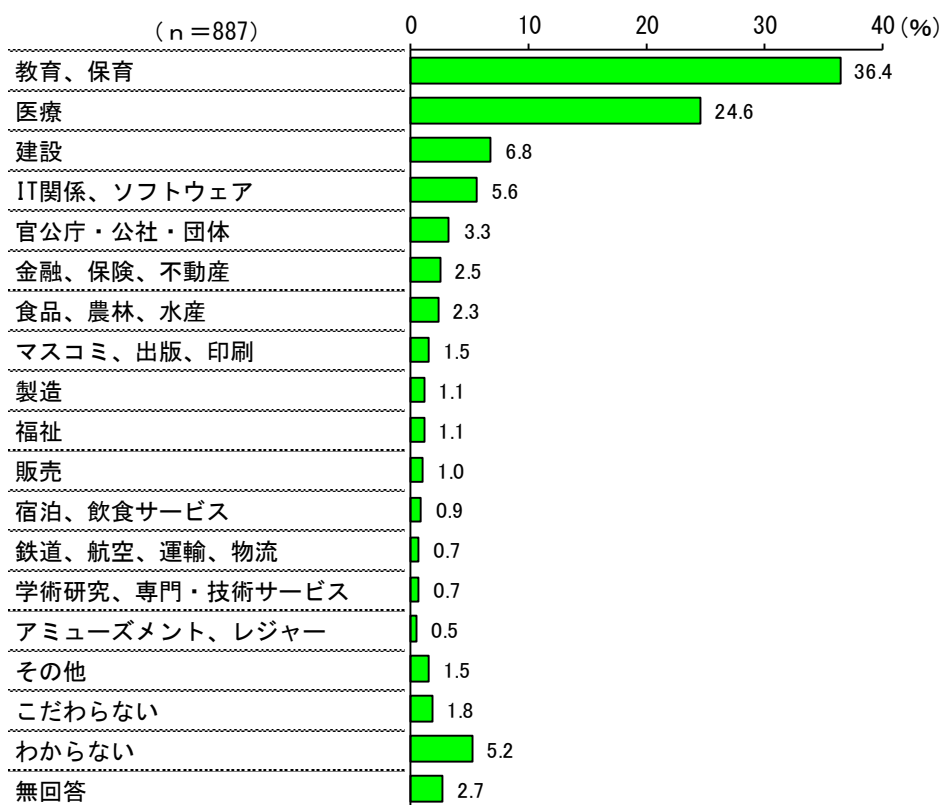
<図表 就職を希望している業界—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

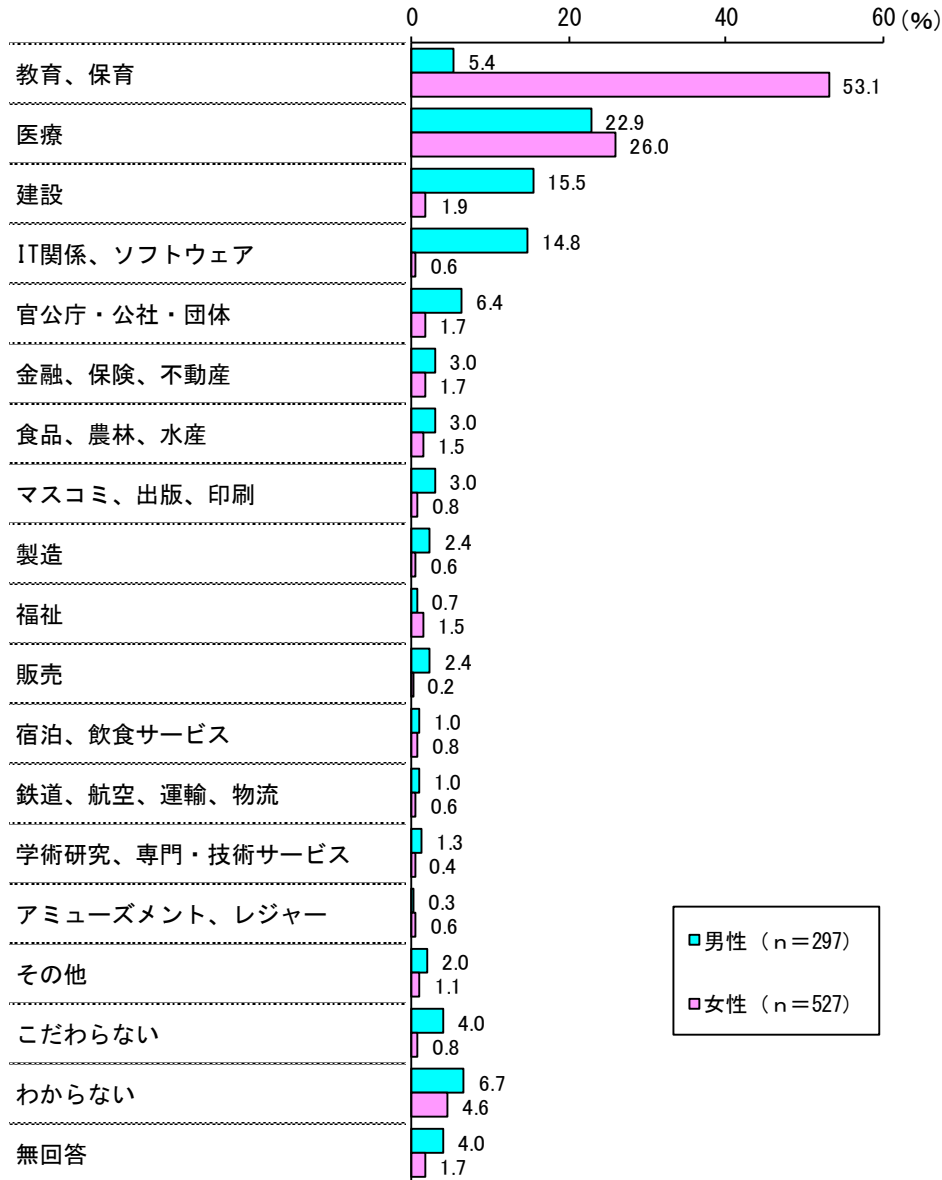
大学生・短期大学生の就職を希望している業界は、「教育、保育」が36.4%で最も高く、次いで「医療」が24.6%、「建設」が6.8%、「IT関係、ソフトウェア」が5.6%となっている。また、「こだわらない」は1.8%、「わからない」は5.2%となっている。

<図表 就職を希望している業界—大学生・短期大学生>



性別でみると、「教育、保育」では女性（53.1%）が男性（5.4%）より 47.7 ポイント高くなっている。一方、「IT 関係、ソフトウェア」では男性（14.8%）が女性（0.6%）より 14.2 ポイント、「建設」では男性（15.5%）が女性（1.9%）より 13.6 ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 就職を希望している業界—大学生・短期大学生（性別）>

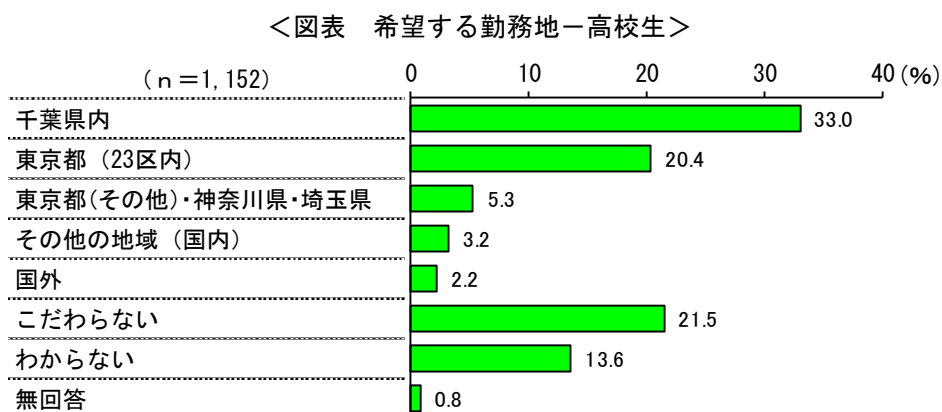


(2) 希望する勤務地

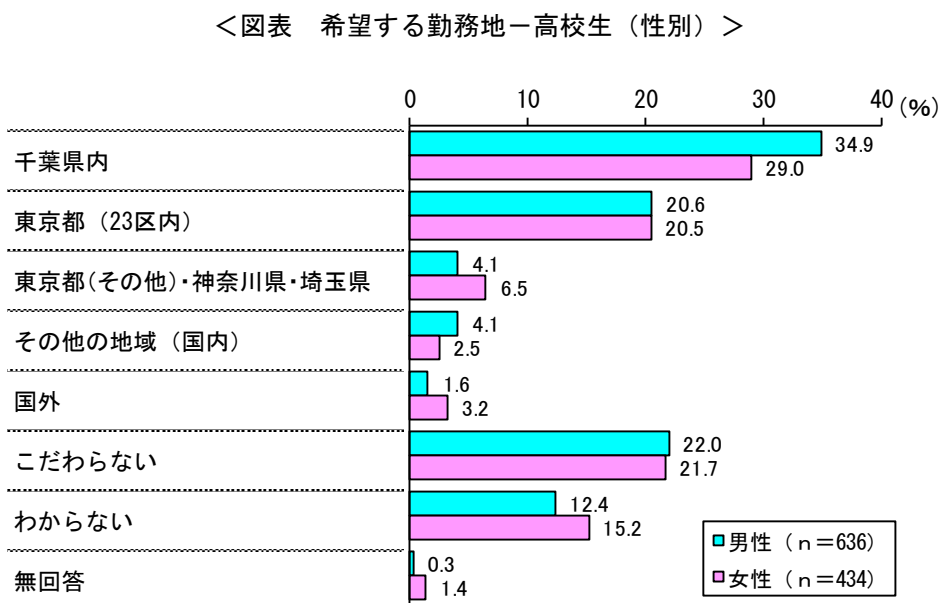
問 希望する勤務地はどこですか。

① 高校生

高校生の希望する勤務地は、「千葉県内」が 33.0%で最も高く、次いで「東京都（23 区内）」が 20.4%となっている。また、「こだわらない」は 21.5%、「わからない」は 13.6%となっている。



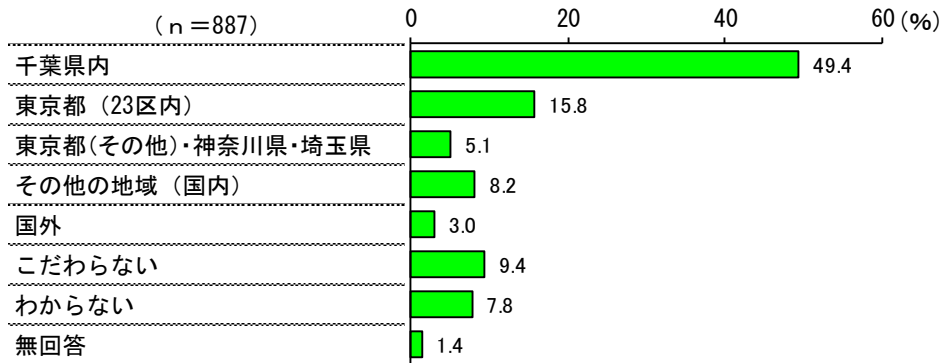
性別で見ると、「千葉県内」では男性（34.9%）が女性（29.0%）より 5.9 ポイント高くなっている。



② 大学生・短期大学生

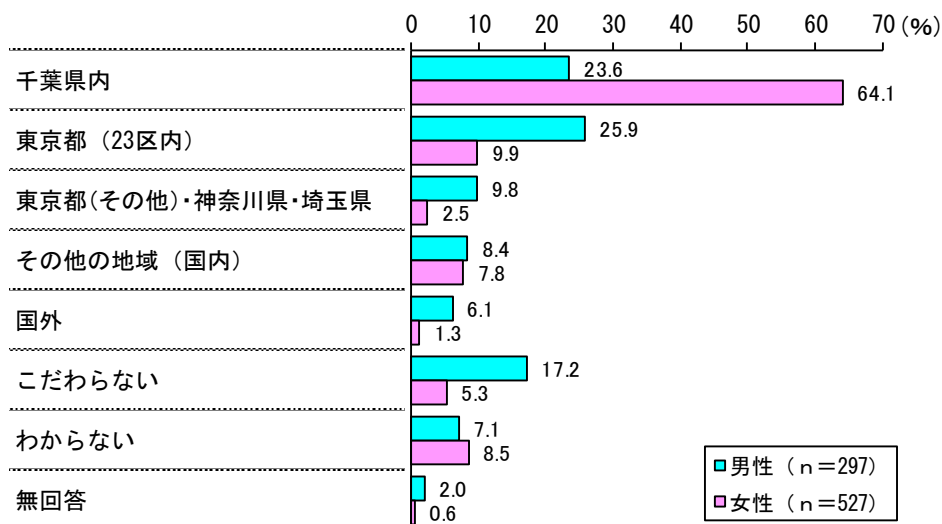
大学生・短期大学生の希望する勤務地は、「千葉県内」が49.4%で最も高く、次いで「東京都（23区内）」が15.8%となっている。また、「こだわらない」は9.4%、「わからない」は7.8%となっている。

<図表 希望する勤務地—大学生・短期大学生>



性別で見ると、「千葉県内」では女性（64.1%）が男性（23.6%）より40.5ポイント高くなっている。一方、「東京都（23区内）」では男性（25.9%）が女性（9.9%）より16.0ポイント、「東京都（その他）・神奈川県・埼玉県」では男性（9.8%）が女性（2.5%）より7.3ポイント、「こだわらない」では男性（17.2%）が女性（5.3%）より11.9ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 希望する勤務地—大学生・短期大学生（性別）>



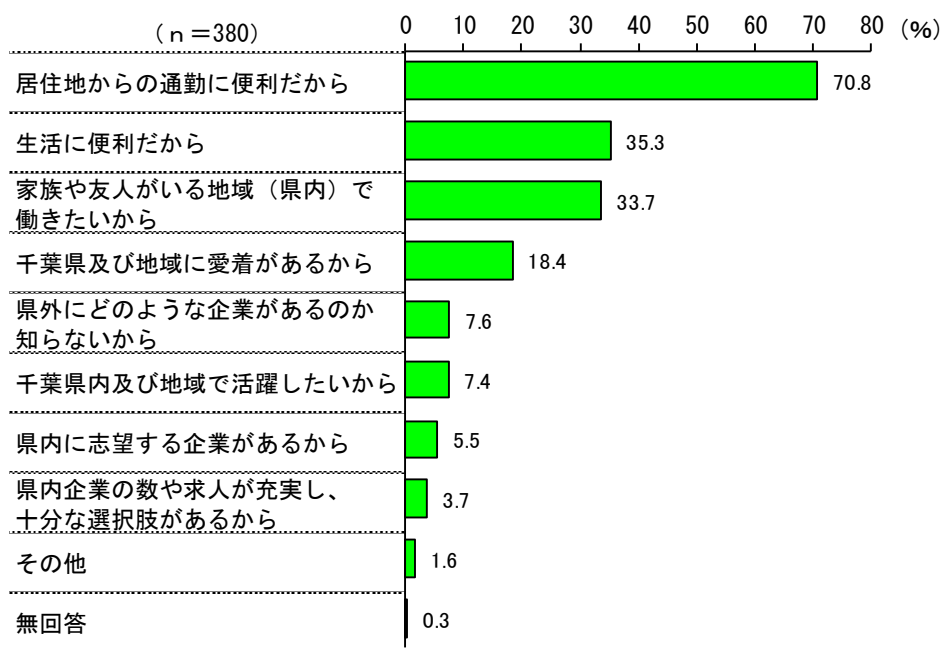
(3) 県内に勤務を希望する理由

問 希望する勤務地で、「千葉県内」を回答した方について、千葉県内に勤務を希望する理由は何ですか。(複数可)

① 高校生

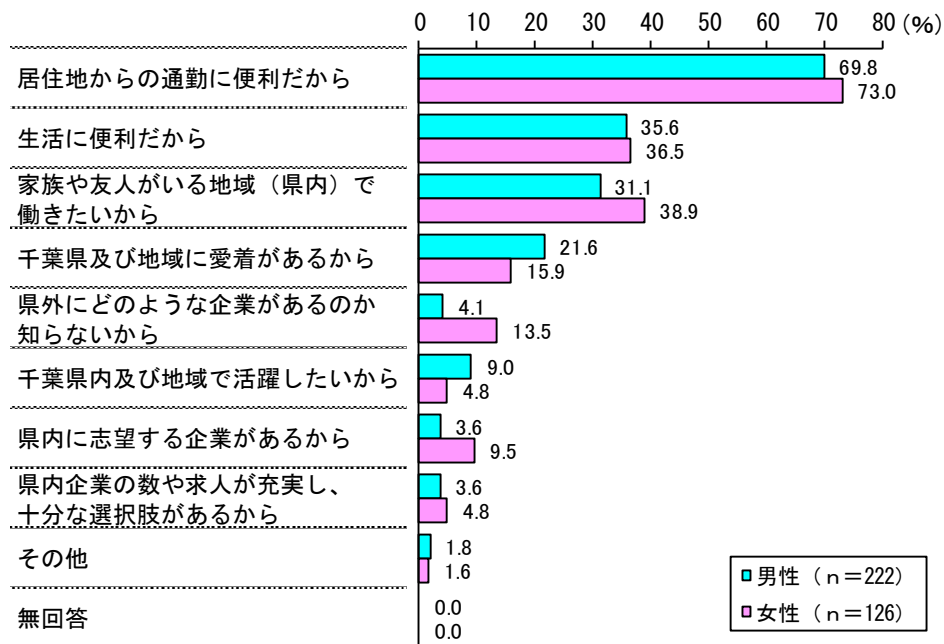
高校生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が70.8%で最も高く、次いで「生活に便利だから」が35.3%、「家族や友人がいる地域(県内)で働きたいから」が33.7%、「千葉県及び地域に愛着があるから」が18.4%となっている。

<図表 県内に勤務を希望する理由－高校生>



性別でみると、「県外にどのような企業があるのか知らないから」では女性(13.5%)が男性(4.1%)より9.4ポイント、「家族や友人がいる地域(県内)で働きたいから」では女性(38.9%)が男性(31.1%)より7.8ポイント、「県内に志望する企業があるから」では女性(9.5%)が男性(3.6%)より5.9ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「千葉県及び地域に愛着があるから」では男性(21.6%)が女性(15.9%)より5.7ポイント高くなっている。

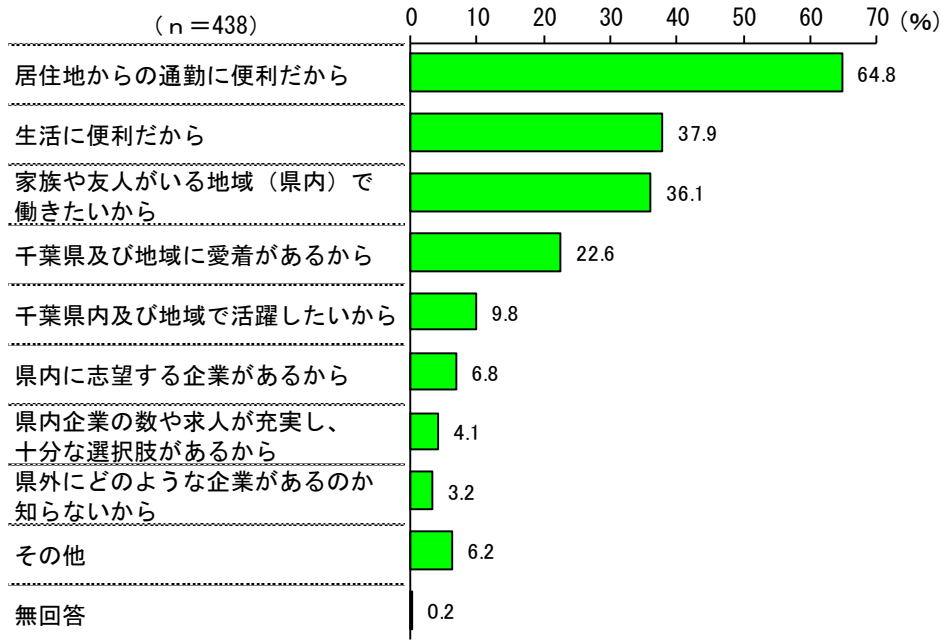
<図表 県内に勤務を希望する理由—高校生(性別)>



② 大学生・短期大学生

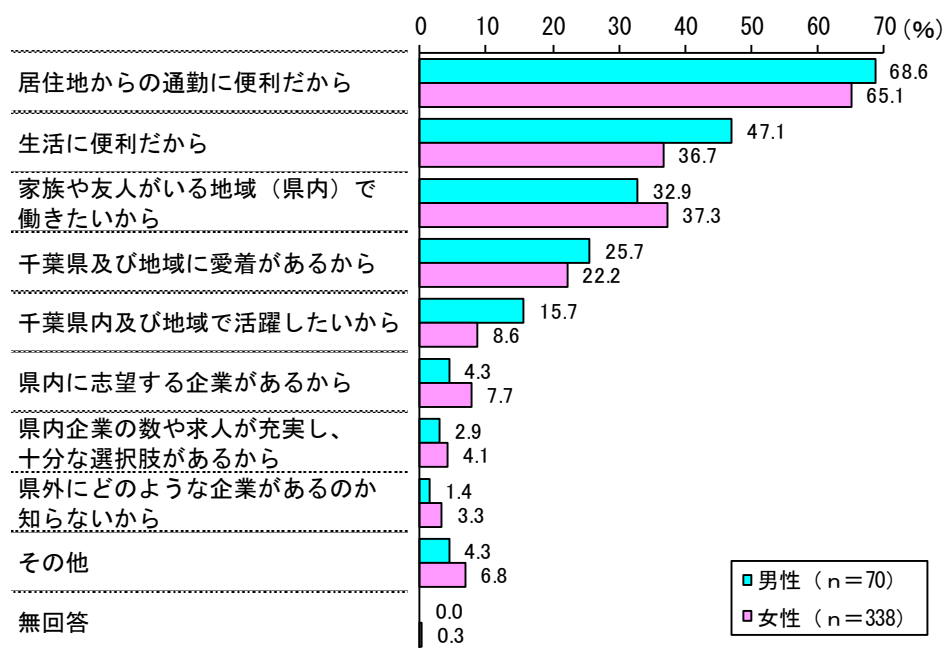
大学生・短期大学生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が64.8%で最も高く、次いで「生活に便利だから」が37.9%、「家族や友人がいる地域（県内）で働きたいから」が36.1%、「千葉県及び地域に愛着があるから」が22.6%となっている。

<図表 県内に勤務を希望する理由—大学生・短期大学生>



性別で見ると、「生活に便利だから」では男性（47.1%）が女性（36.7%）より 10.4 ポイント、「千葉県内及び地域で活躍したいから」では男性（15.7%）が女性（8.6%）より 7.1 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「家族や友人がいる地域（県内）で働きたいから」では女性（37.3%）が男性（32.9%）より 4.4 ポイント高くなっている。

<図表 県内に勤務を希望する理由—大学生・短期大学生（性別）>



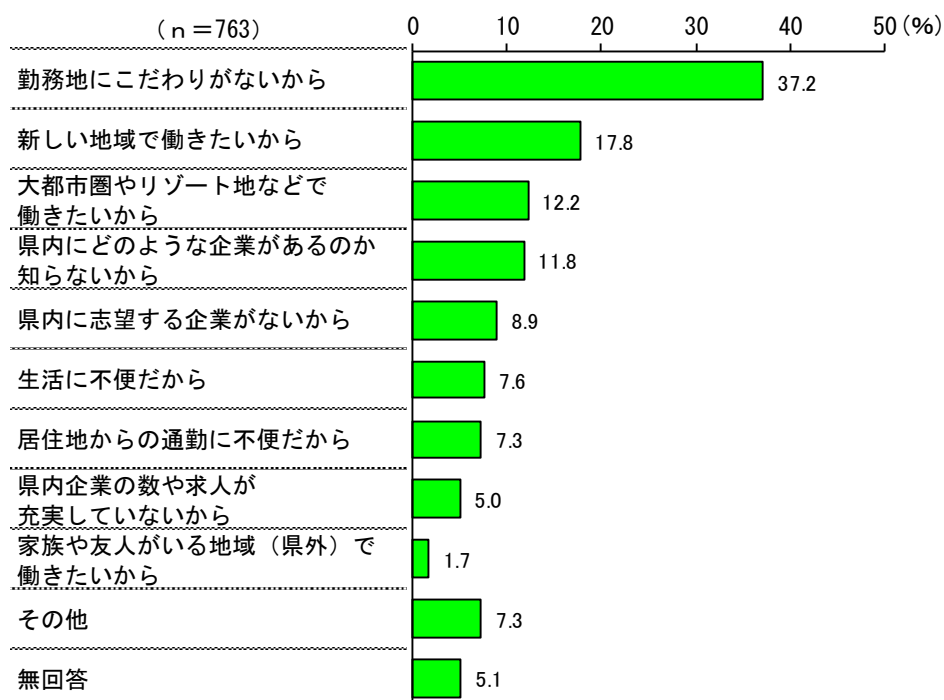
(4) 県内での勤務を希望しない理由

問 希望する勤務地で、「千葉県内」以外を回答した方について、千葉県内での勤務を希望しない理由は何ですか。(複数可)

① 高校生

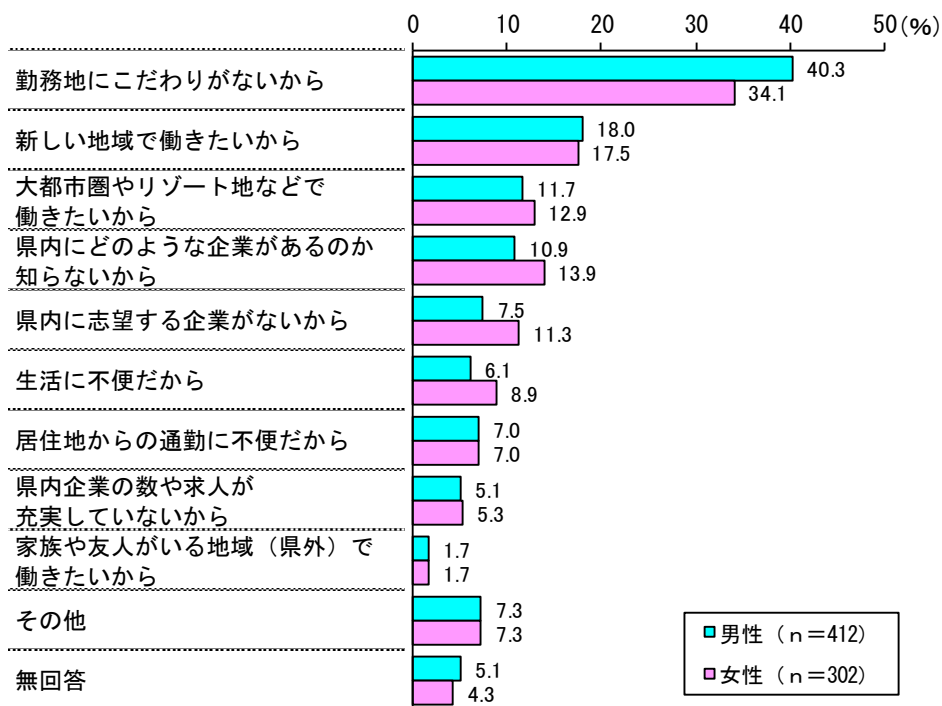
高校生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が37.2%で最も高く、次いで「新しい地域で働きたいから」が17.8%、「大都市圏やリゾート地などで働きたいから」が12.2%、「県内にどのような企業があるのか知らないから」が11.8%となっている。

<図表 県内での勤務を希望しない理由－高校生>



性別で見ると、「勤務地にこだわりがないから」では男性（40.3%）が女性（34.1%）より 6.2ポイント高くなっている。

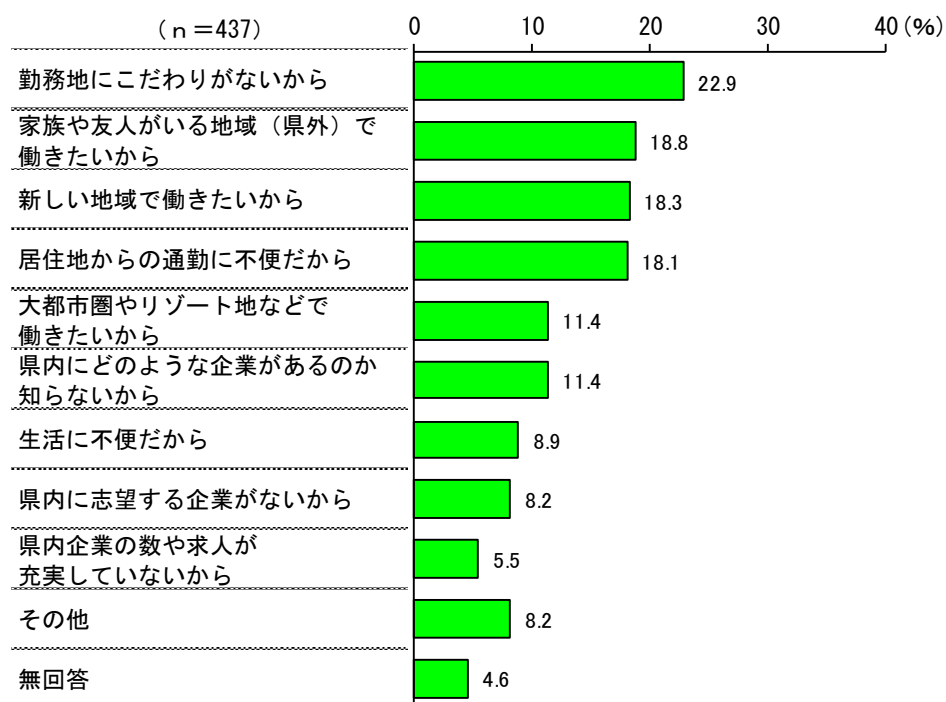
<図表 県内での勤務を希望しない理由—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

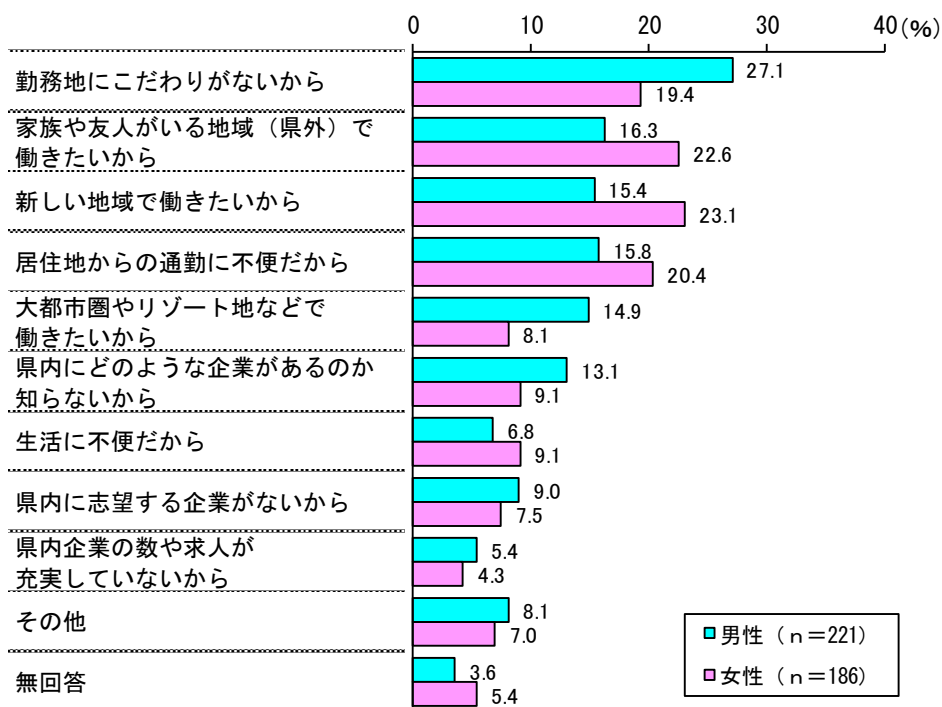
大学生・短期大学生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が22.9%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県外）で働きたいから」が18.8%、「新しい地域で働きたいから」が18.3%、「居住地からの通勤に不便だから」が18.1%、「大都市圏やリゾート地などで働きたいから」と「県内にどのような企業があるのか知らないから」がともに11.4%となっている。

<図表 県内での勤務を希望しない理由—大学生・短期大学生>



性別で見ると、「勤務地にこだわりがないから」では男性（27.1%）が女性（19.4%）より 7.7 ポイント、「大都市圏やリゾート地などで働きたいから」では男性（14.9%）が女性（8.1%）より 6.8 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「新しい地域で働きたいから」では女性（23.1%）が男性（15.4%）より 7.7 ポイント、「家族や友人がいる地域（県外）で働きたいから」では女性（22.6%）が男性（16.3%）より 6.3 ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 県内での勤務を希望しない理由—大学生・短期大学生（性別）>



3. 将来の居住地の希望について

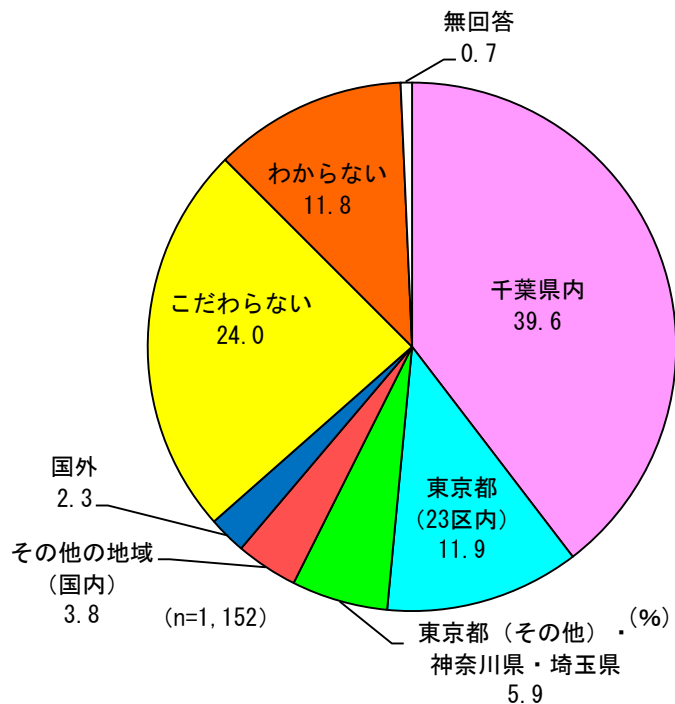
(1) 就職後の居住地の希望

問 あなたは、就職後、どこに住みたいですか。

① 高校生

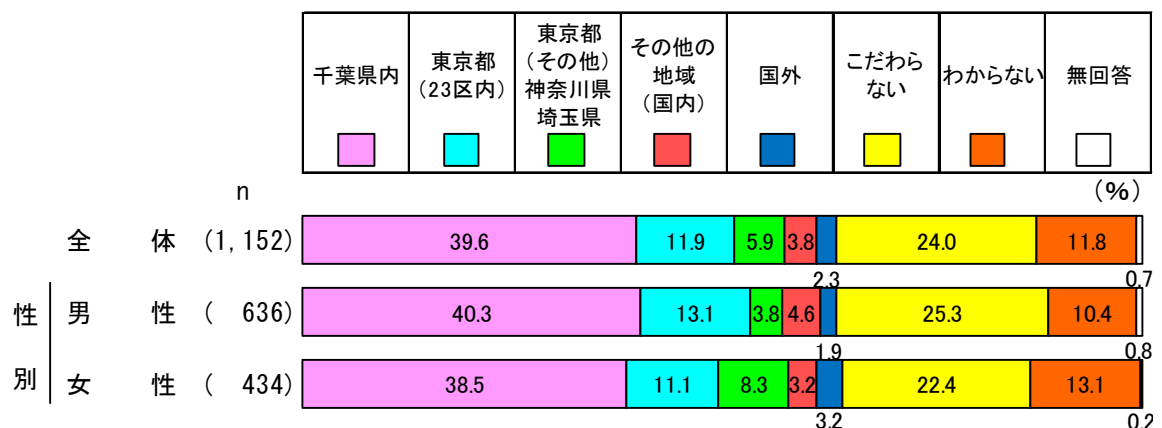
高校生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が39.6%で最も高くなっている。次いで「東京都(23区内)」が11.9%となっている。また、「こだわらない」は24.0%、「わからない」は11.8%となっている。

<図表 就職後の居住地の希望—高校生>



性別でみると、「東京都(その他)・神奈川県・埼玉県」では女性(8.3%)が男性(3.8%)より4.5ポイント高くなっている。

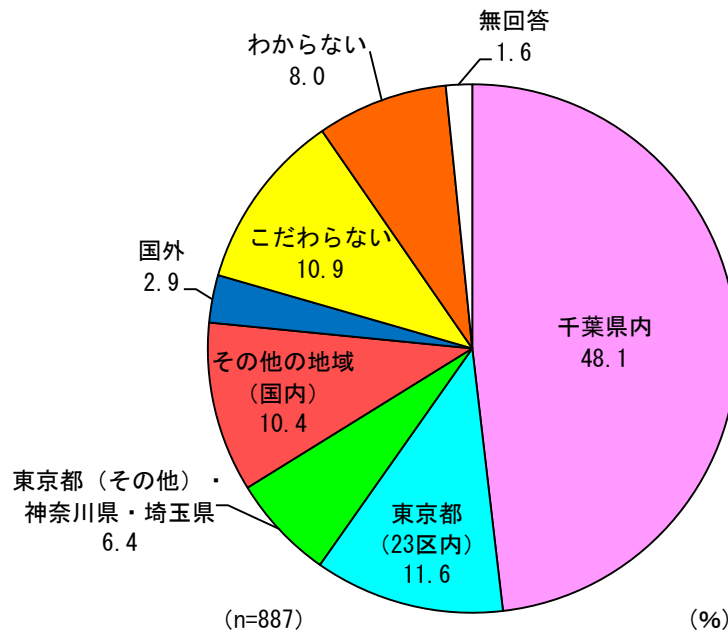
<図表 就職後の居住地の希望—高校生(性別)>



② 大学生・短期大学生

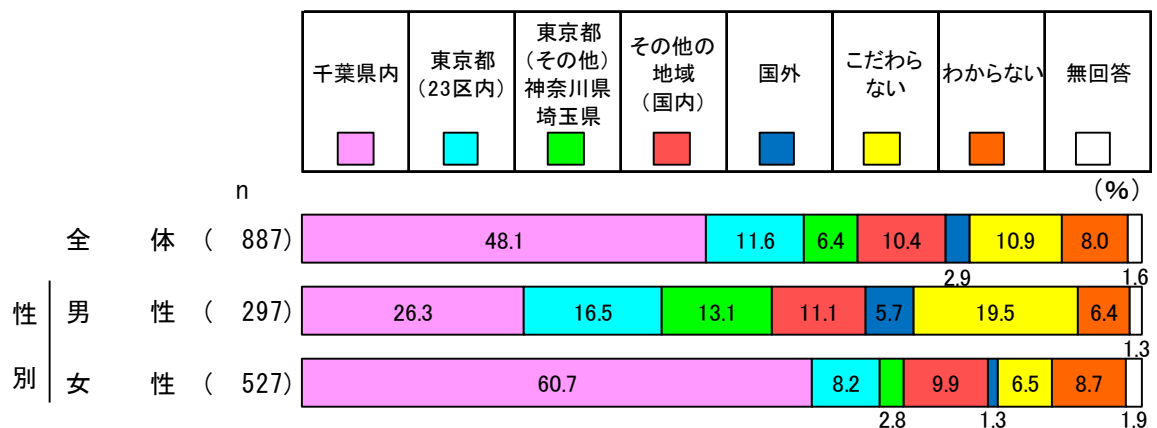
大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が48.1%で最も高くなっている。次いで「東京都（23区内）」が11.6%、「その他の地域（国内）」が10.4%となっている。また、「こだわらない」は10.9%、「わからない」は8.0%となっている。

<図表 就職後の居住地の希望—大学生・短期大学生>



性別で見ると、「千葉県内」では女性（60.7%）が男性（26.3%）より34.4ポイント高くなっている。一方、「こだわらない」では男性（19.5%）が女性（6.5%）より13.0ポイント、「東京都（その他）・神奈川県・埼玉県」では男性（13.1%）が女性（2.8%）より10.3ポイント、「東京都（23区内）」では男性（16.5%）が女性（8.2%）より8.3ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 就職後の居住地の希望—大学生・短期大学生（性別）>



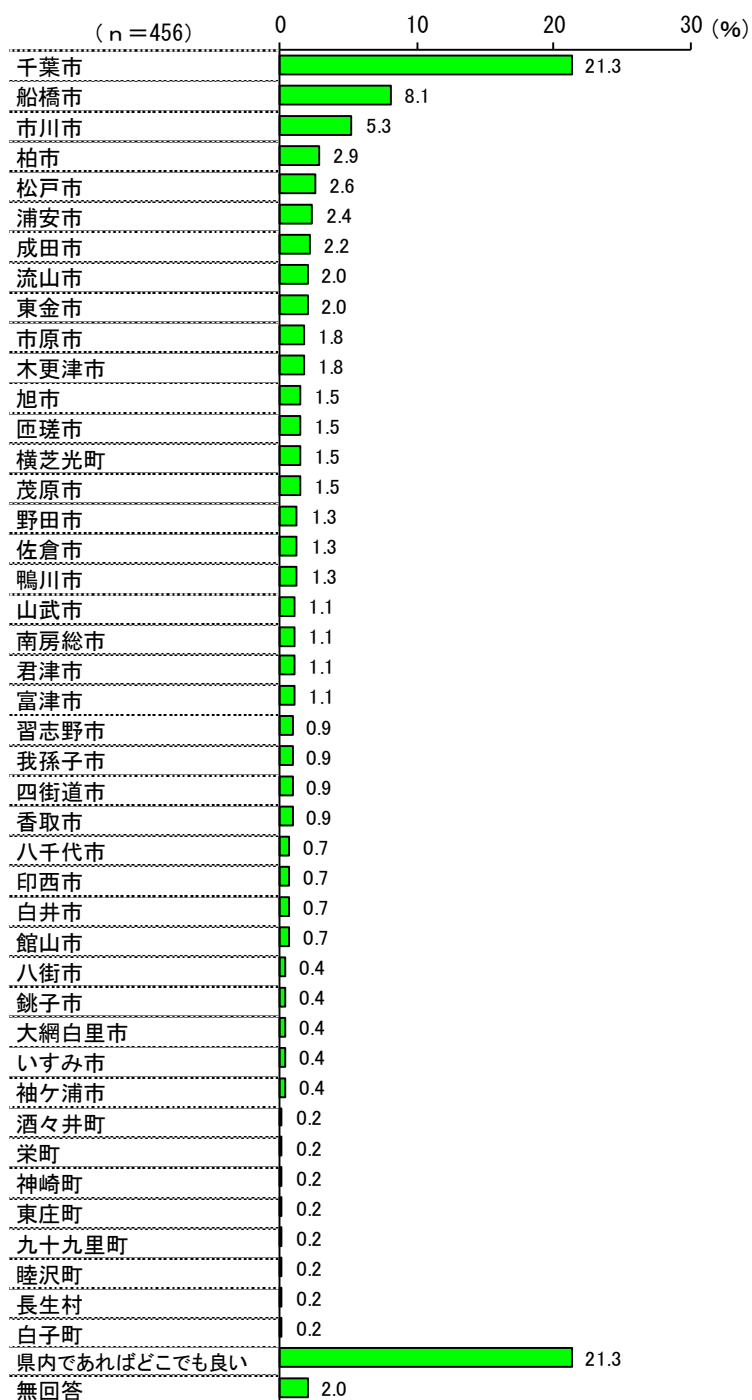
(2) 県内で希望する居住地

問 就職後の居住地の希望で、「千葉県に住みたい」と回答した方について、千葉県内で希望する市町村はどこですか。

① 高校生

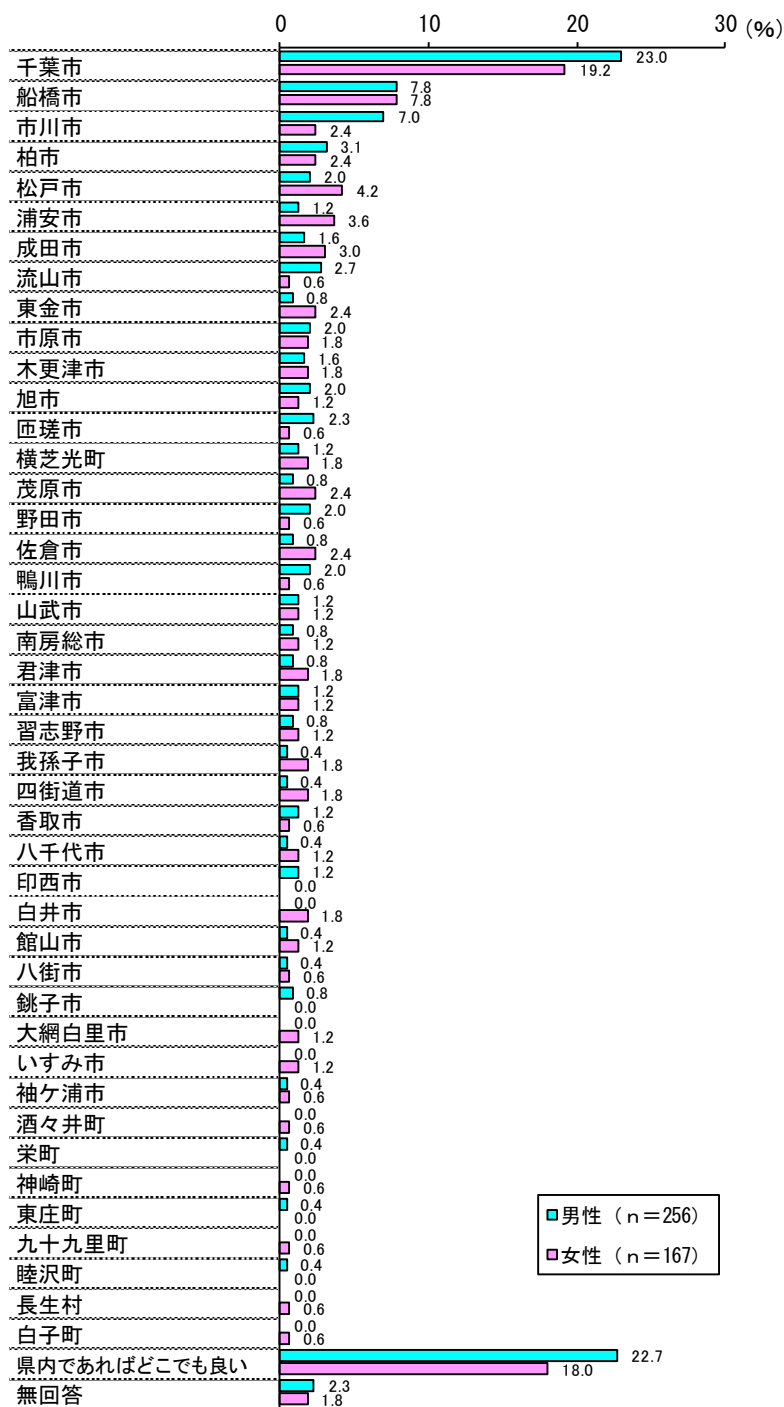
高校生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が21.3%で最も高く、次いで「船橋市」が8.1%、「市川市」が5.3%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は21.3%となっている。

<図表 県内で希望する居住地－高校生>



性別でみると、「市川市」では男性（7.0%）が女性（2.4%）より4.6ポイント、「県内であればどこでも良い」では男性（22.7%）が女性（18.0%）より4.7ポイント、それぞれ高くなっている。

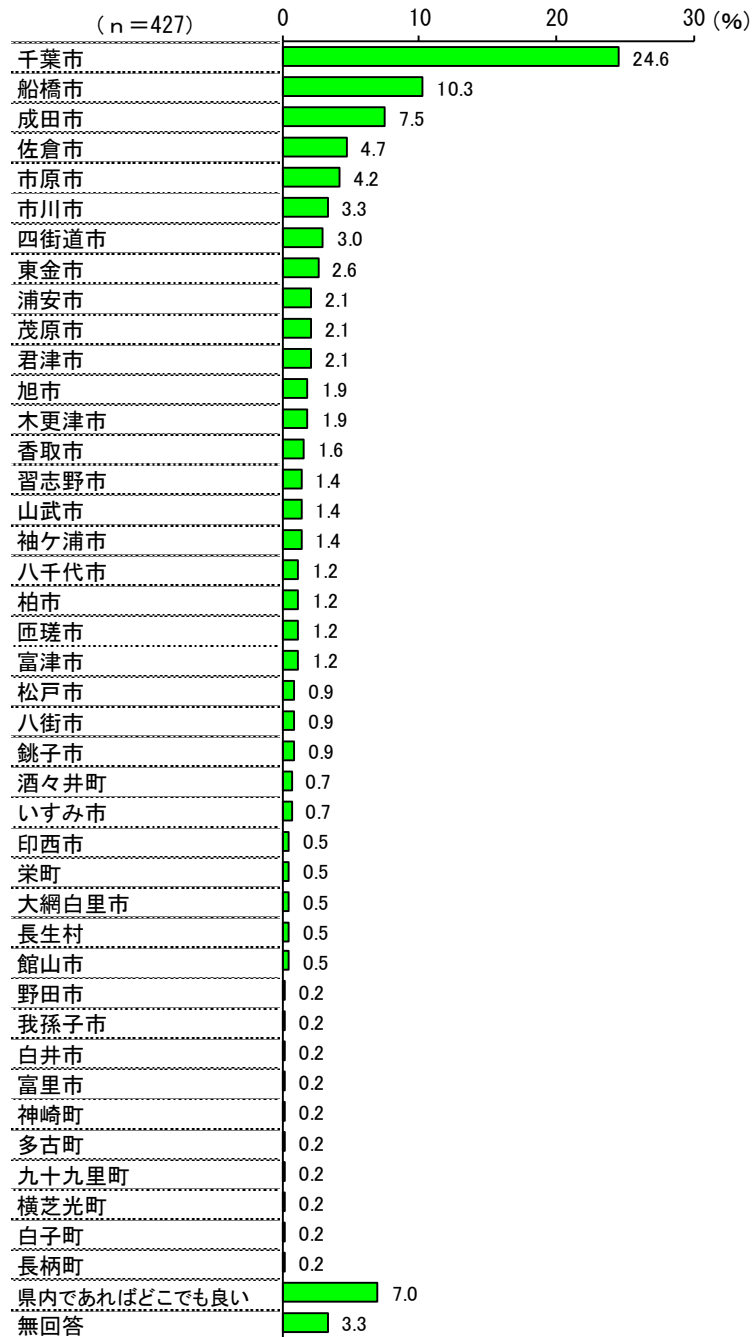
＜図表 県内で希望する居住地－高校生（性別）＞



② 大学生・短期大学生

大学生・短期大学生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が24.6%で最も高く、次いで「船橋市」が10.3%、「成田市」が7.5%、「佐倉市」が4.7%、「市原市」が4.2%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は7.0%となっている。

<図表 県内で希望する居住地—大学生・短期大学生>



性別でみると、「千葉市」では男性（34.6%）が女性（22.8%）より11.8ポイント高くなっている。一方、「成田市」では女性（9.4%）が男性（1.3%）より8.1ポイント高くなっている。

<図表 県内で希望する居住地—大学生・短期大学生（性別）>



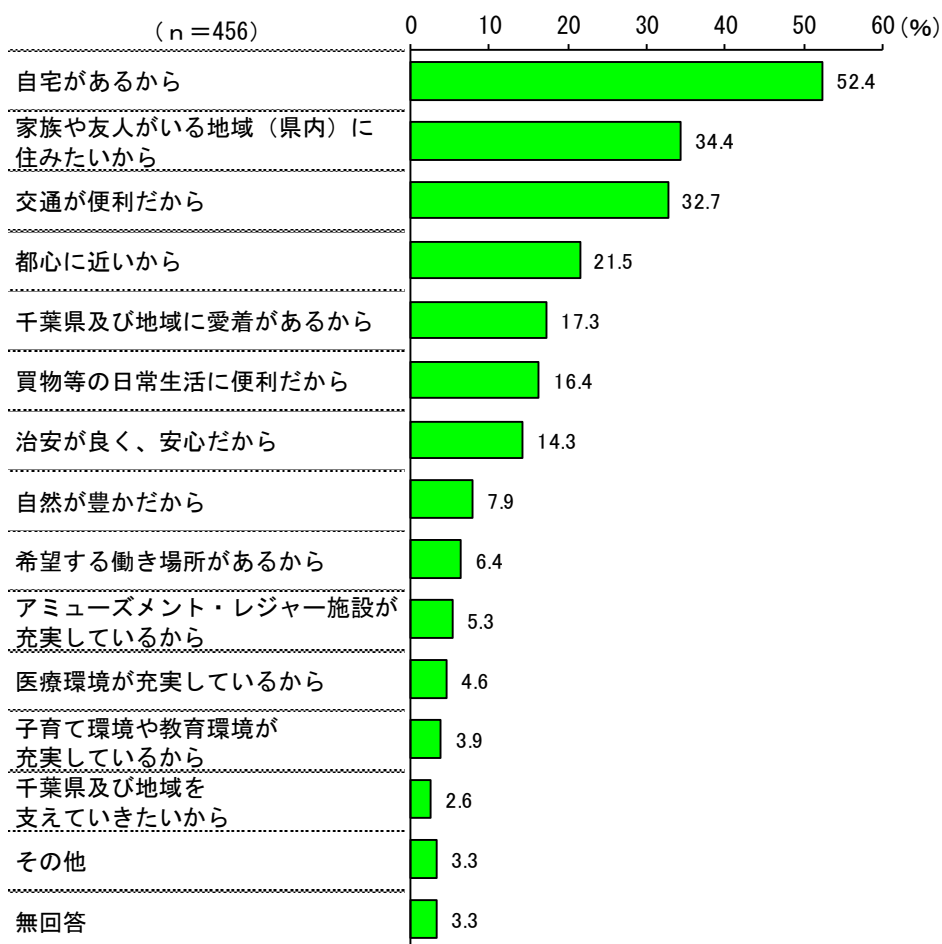
(3) 県内の地域を居住地に選ぶ理由

問 県内で希望する居住地について、その地域を選ぶ理由は何ですか。(複数可)

① 高校生

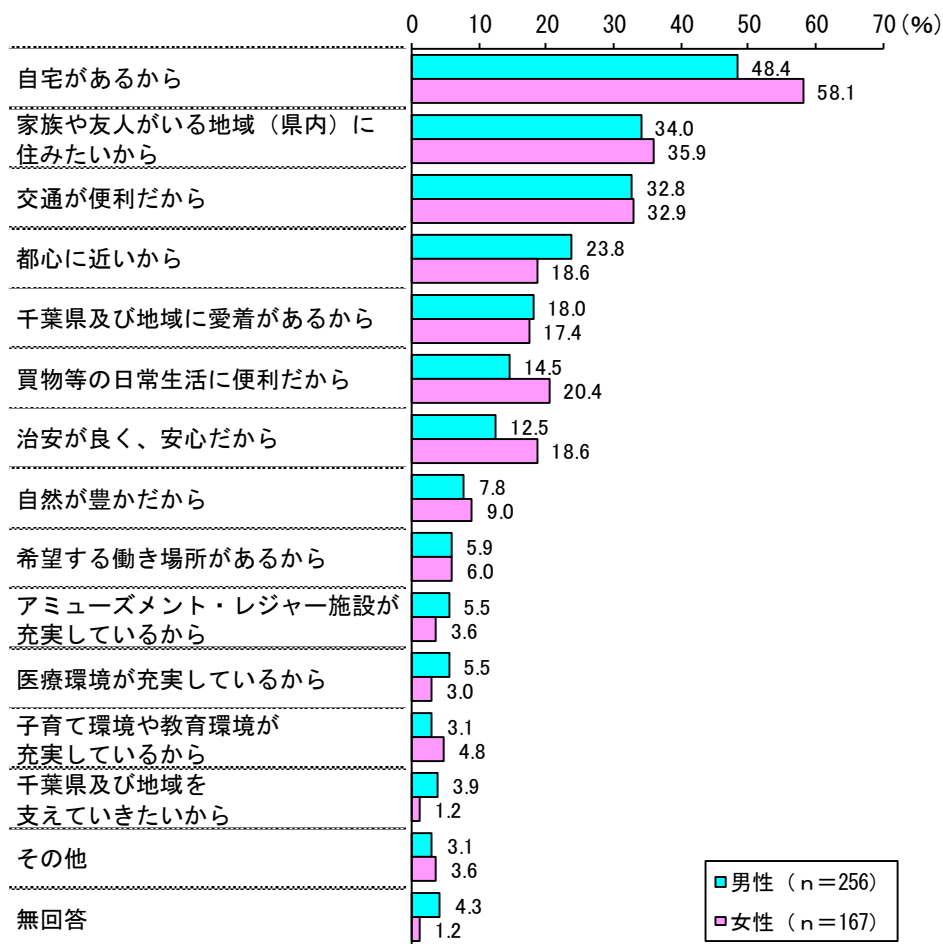
高校生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が52.4%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域(県内)に住みたいから」が34.4%、「交通が便利だから」が32.7%、「都心に近いから」が21.5%となっている。

<図表 県内の地域を居住地に選ぶ理由—高校生>



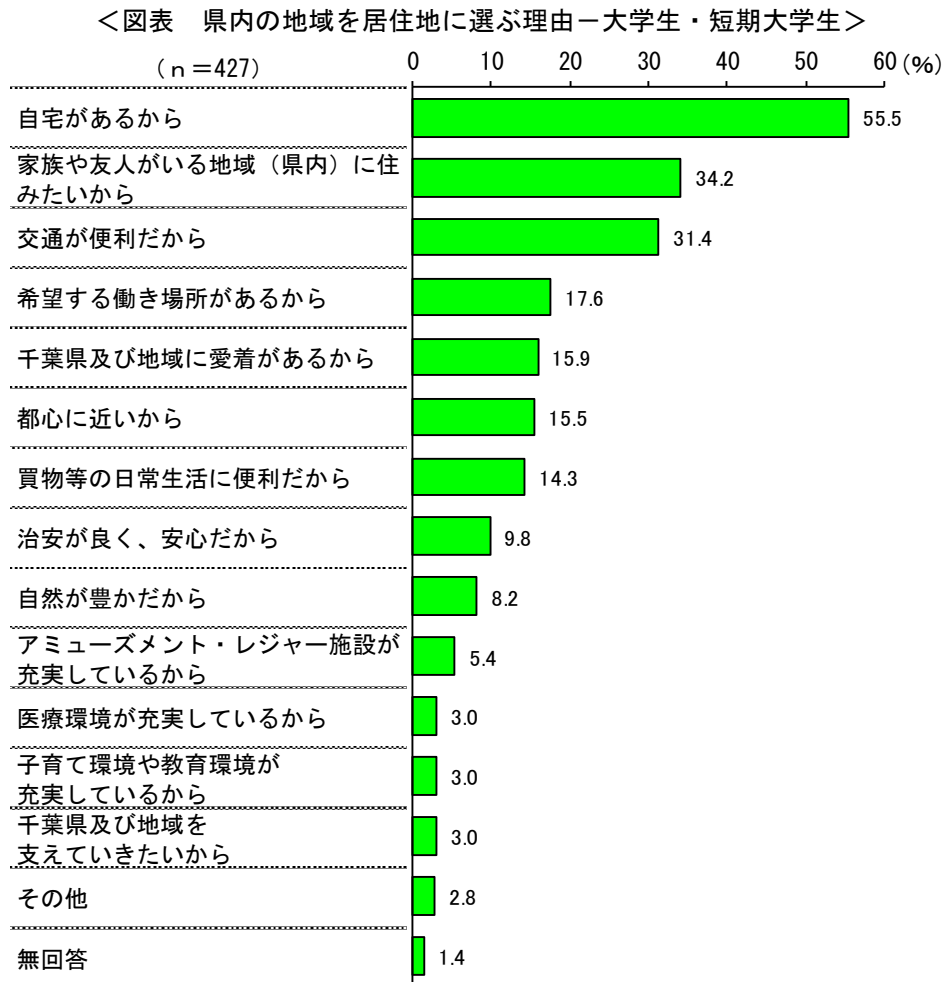
性別で見ると、「自宅があるから」では女性（58.1%）が男性（48.4%）より9.7ポイント、「治安が良く、安心だから」では女性（18.6%）が男性（12.5%）より6.1ポイント、「買物等の日常生活に便利だから」では女性（20.4%）が男性（14.5%）より5.9ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「都心に近いから」では男性（23.8%）が女性（18.6%）より5.2ポイント高くなっている。

＜図表 県内の地域を居住地に選ぶ理由—高校生（性別）＞



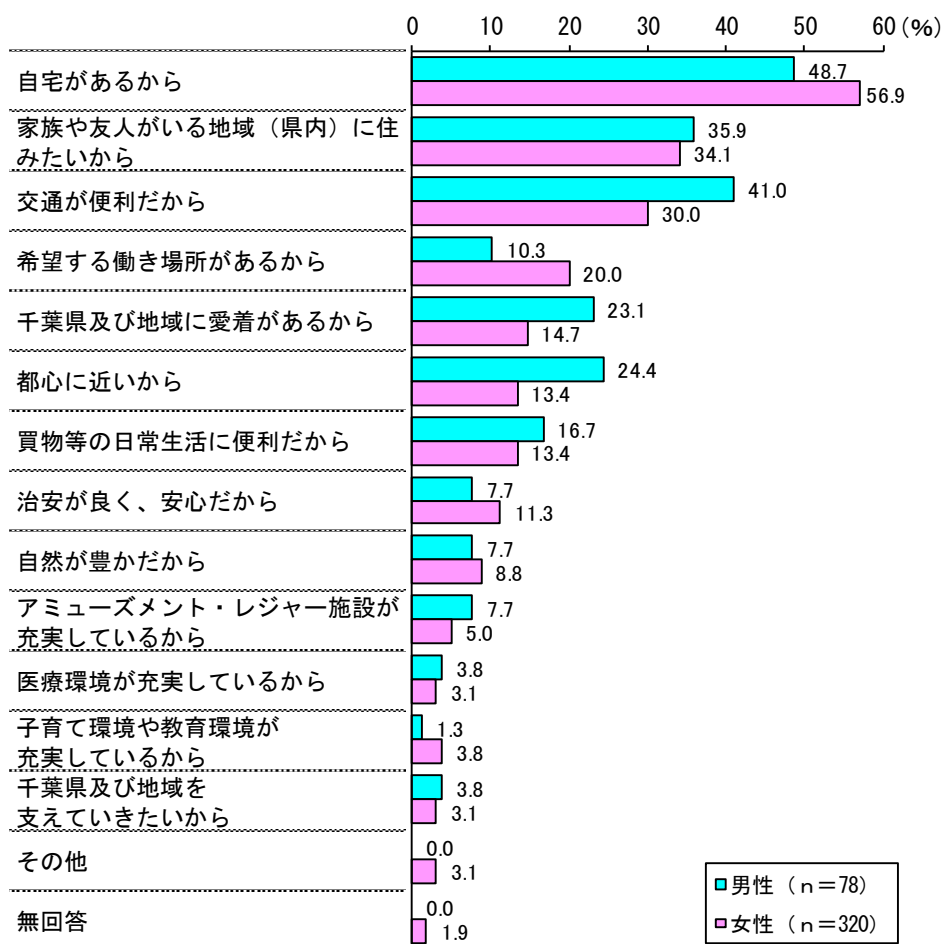
② 大学生・短期大学生

大学生・短期大学生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が55.5%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」が34.2%、「交通が便利だから」が31.4%、「希望する働き場所があるから」が17.6%となっている。



性別でみると、「希望する働き場所があるから」では女性（20.0%）が男性（10.3%）より 9.7 ポイント、「自宅があるから」では女性（56.9%）が男性（48.7%）より 8.2 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「交通が便利だから」では男性（41.0%）が女性（30.0%）より 11.0 ポイント、「都心に近いから」では男性（24.4%）が女性（13.4%）より 11.0 ポイント、「千葉県及び地域に愛着があるから」では男性（23.1%）が女性（14.7%）より 8.4 ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 県内の地域を居住地に選ぶ理由—大学生・短期大学生（性別）>

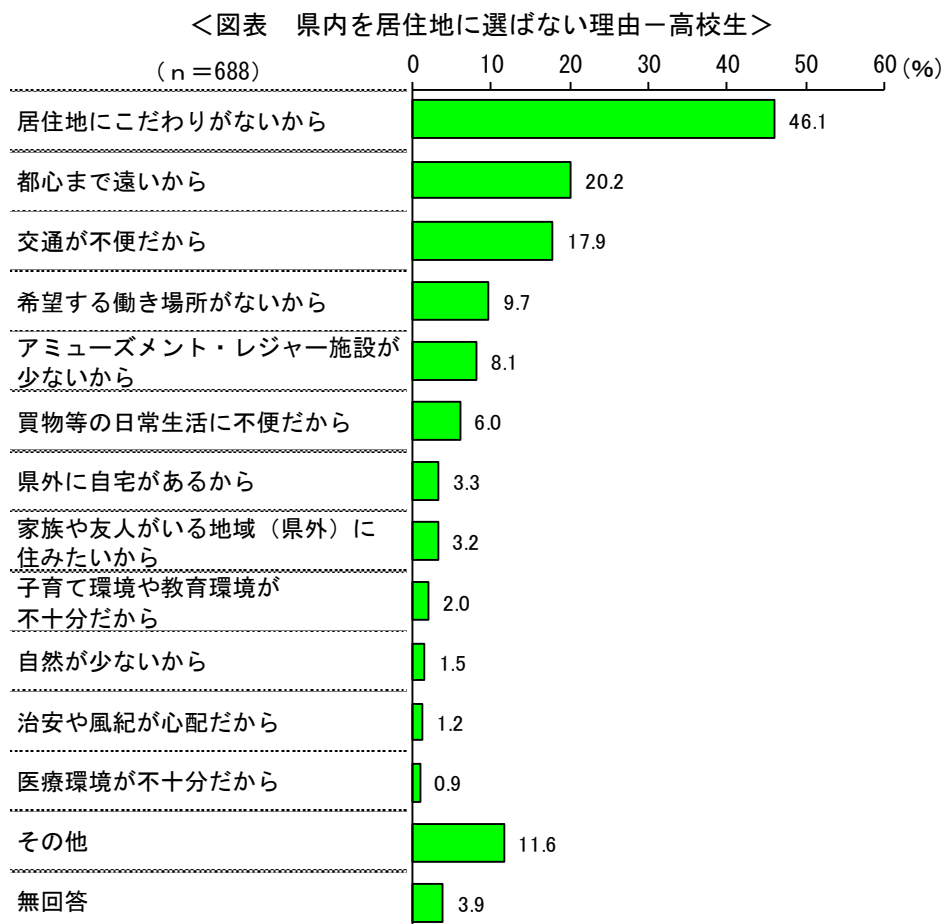


(4) 県内を居住地に選ばない理由

問 就職後の居住地の希望で、「千葉県内」以外と回答した方について、就職後の居住地に千葉県を選ばない理由は何ですか。(複数可)

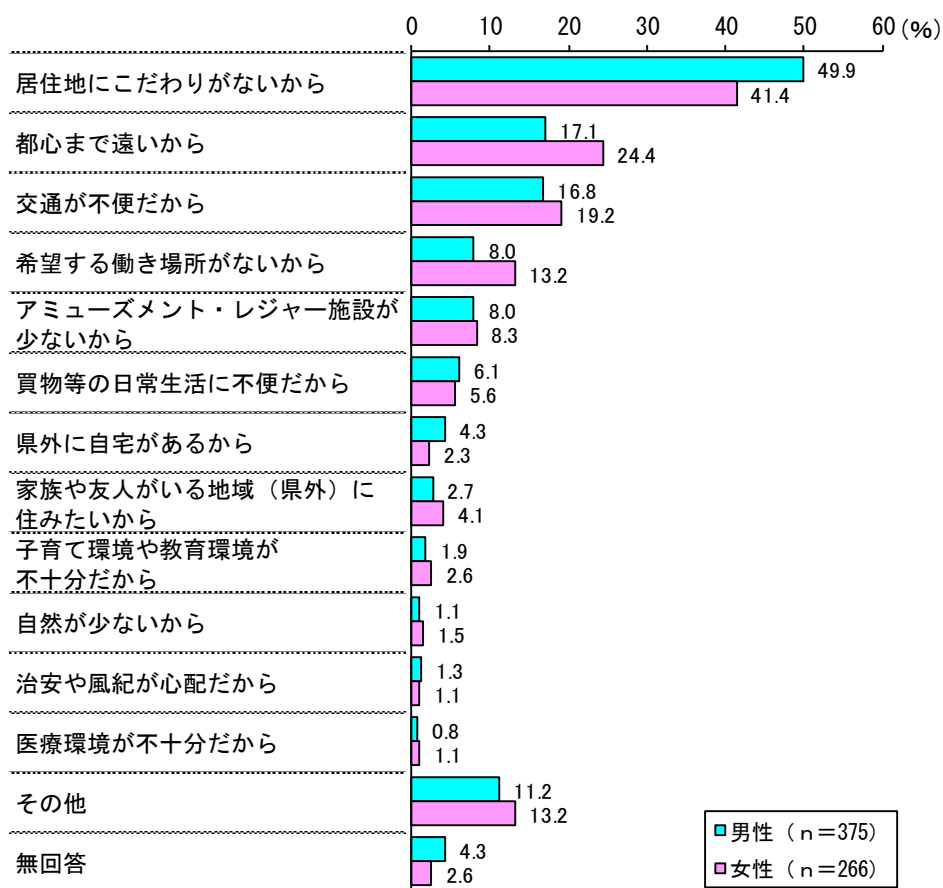
① 高校生

高校生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が46.1%で最も高く、次いで「都心まで遠いから」が20.2%、「交通が不便だから」が17.9%となっている。



性別でみると、「居住地にこだわりがないから」では男性（49.9%）が女性（41.4%）より 8.5 ポイント高くなっている。一方、「都心まで遠いから」では女性（24.4%）が男性（17.1%）より 7.3 ポイント、「希望する働き場所がないから」では女性（13.2%）が男性（8.0%）より 5.2 ポイント、それぞれ高くなっている。

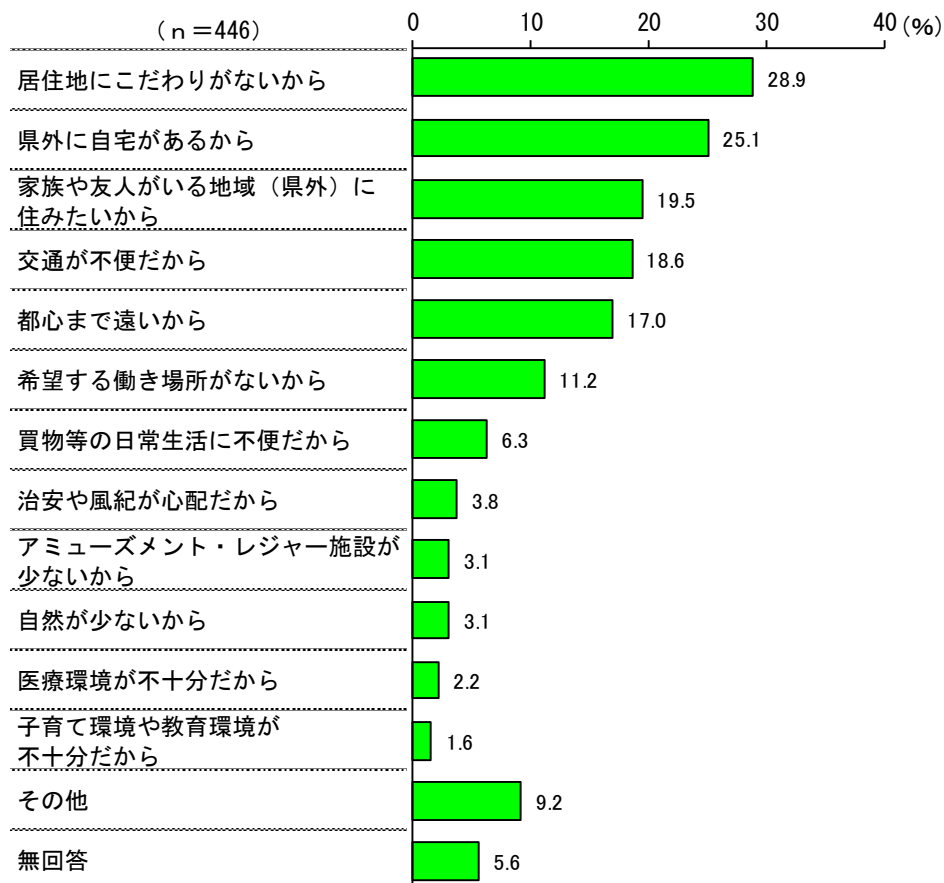
<図表 県内を居住地に選ばない理由—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

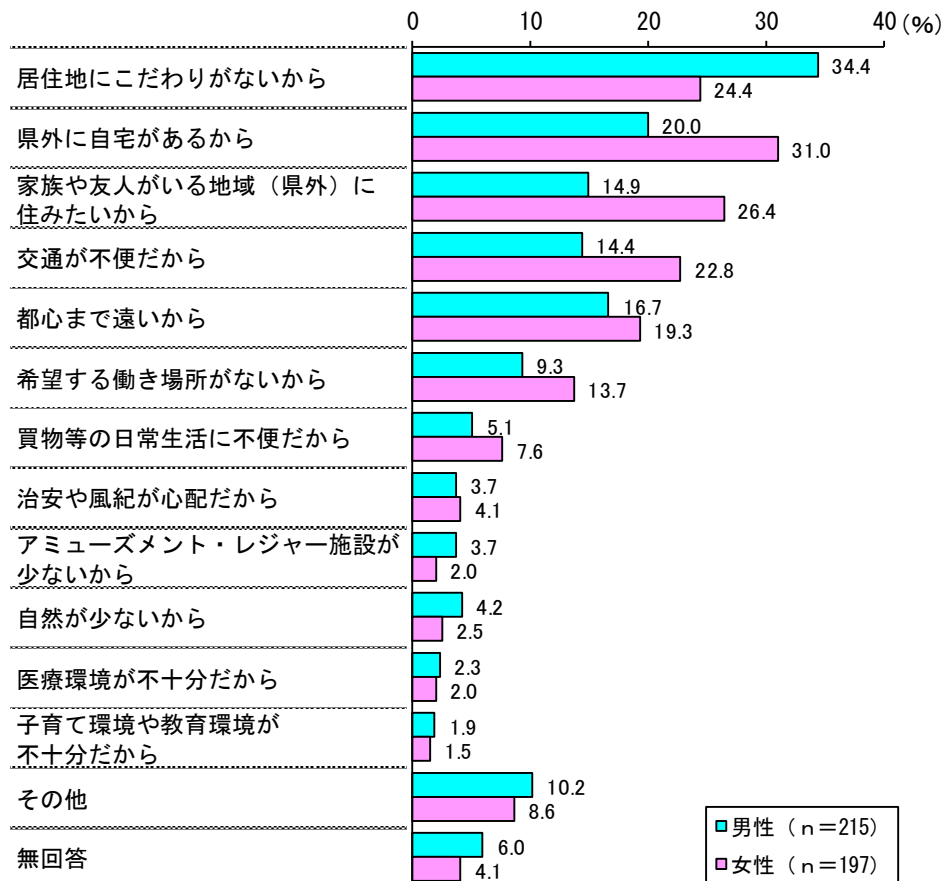
大学生・短期大学生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が28.9%で最も高く、次いで「県外に自宅があるから」が25.1%、「家族や友人がいる地域（県外）に住みたいから」が19.5%、「交通が不便だから」が18.6%、「都心まで遠いから」が17.0%となっている。

<図表 県内を居住地に選ばない理由—大学生・短期大学生>



性別でみると、「家族や友人がいる地域（県外）に住みたいから」では女性（26.4%）が男性（14.9%）より 11.5 ポイント、「県外に自宅があるから」では女性（31.0%）が男性（20.0%）より 11.0 ポイント、「交通が不便だから」では女性（22.8%）が男性（14.4%）より 8.4 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「居住地にこだわりのないから」では男性（34.4%）が女性（24.4%）より 10.0 ポイント高くなっている。

<図表 県内を居住地に選ばない理由—大学生・短期大学生（性別）>



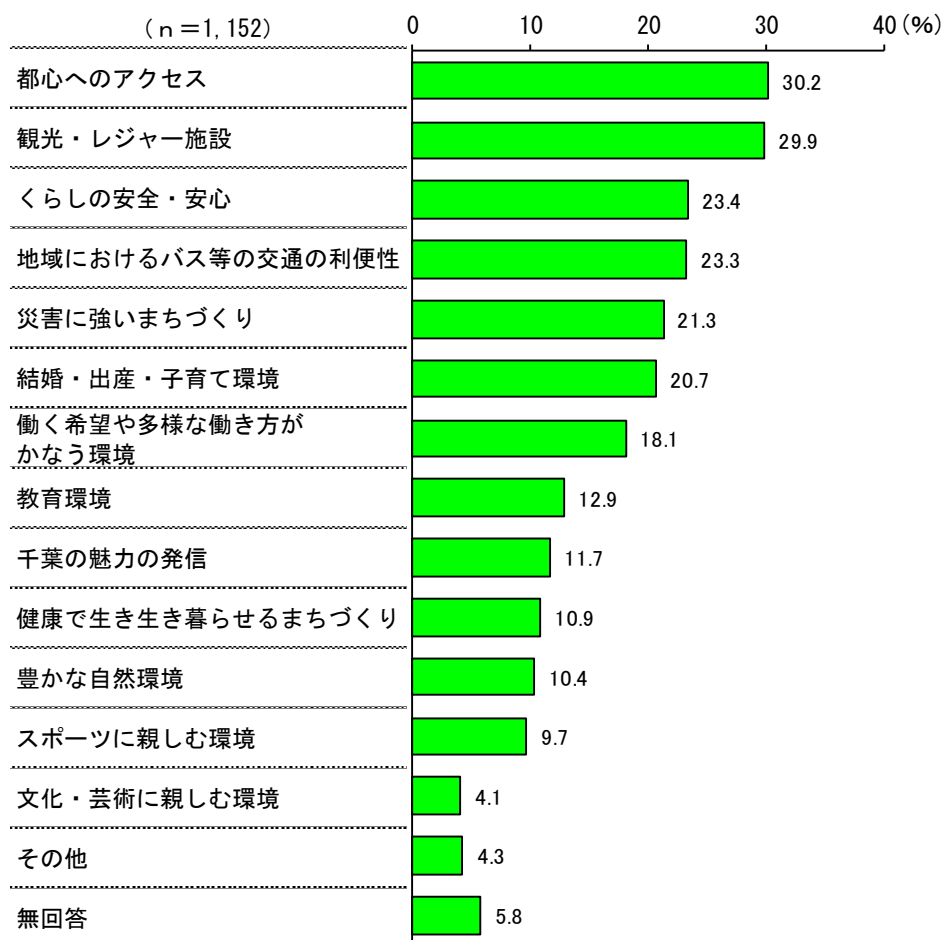
(5) 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

問 千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要と思う点は、何だと思えますか。
(3つまで)

① 高校生

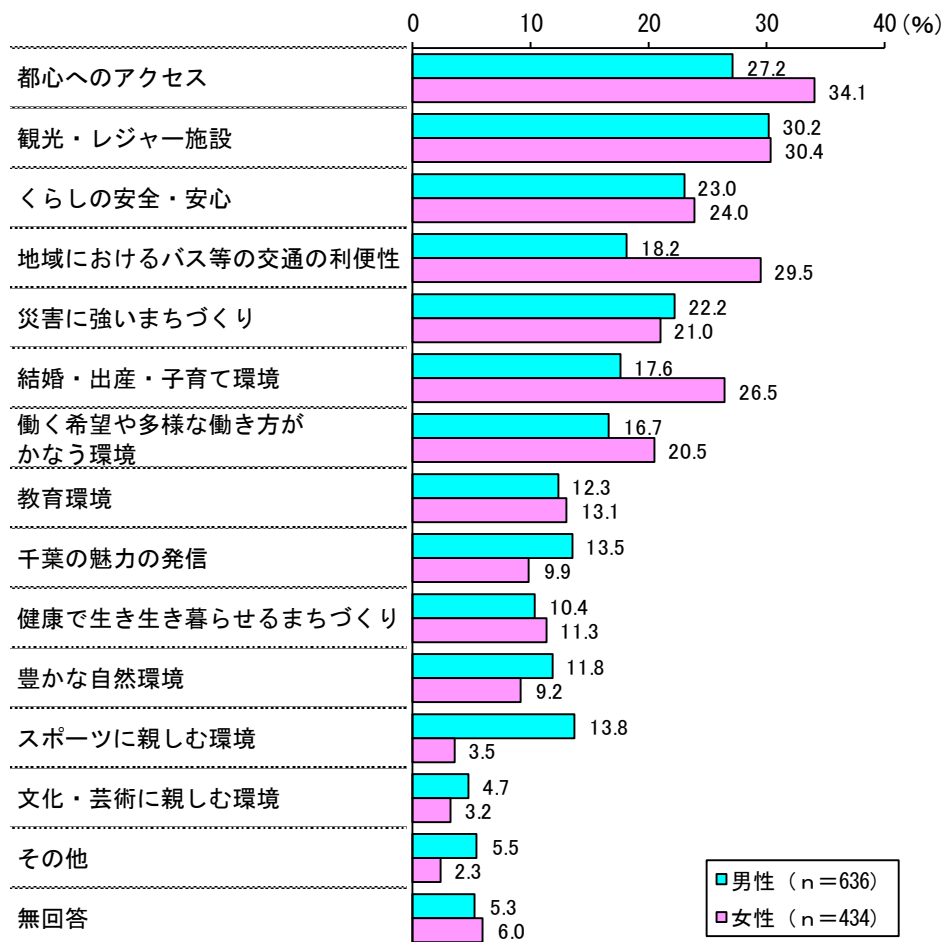
高校生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「都心へのアクセス」が30.2%で最も高く、次いで「観光・レジャー施設」が29.9%、「くらしの安全・安心」が23.4%、「地域におけるバス等の交通の利便性」が23.3%、「災害に強いまちづくり」が21.3%となっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－高校生>



性別でみると、「地域におけるバス等の交通の利便性」では女性（29.5%）が男性（18.2%）より 11.3 ポイント、「結婚・出産・子育て環境」では女性（26.5%）が男性（17.6%）より 8.9 ポイント、「都心へのアクセス」では女性（34.1%）が男性（27.2%）より 6.9 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「スポーツに親しむ環境」では男性（13.8%）が女性（3.5%）より 10.3 ポイント高くなっている。

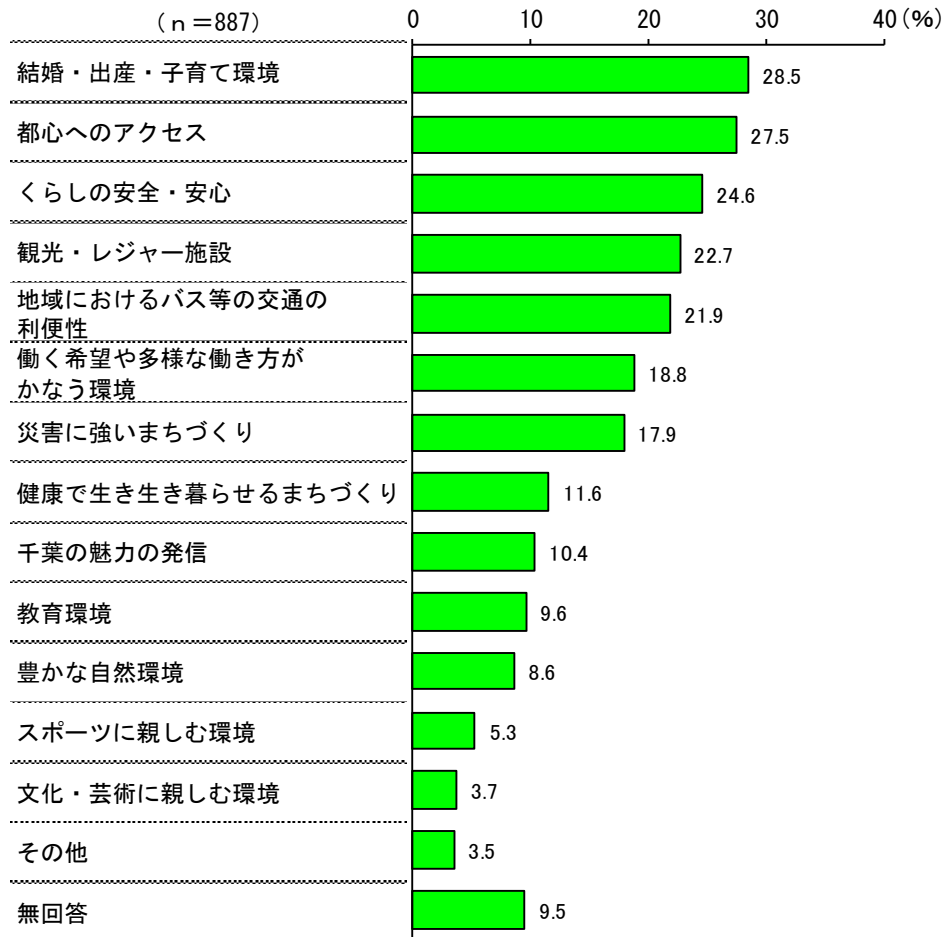
<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

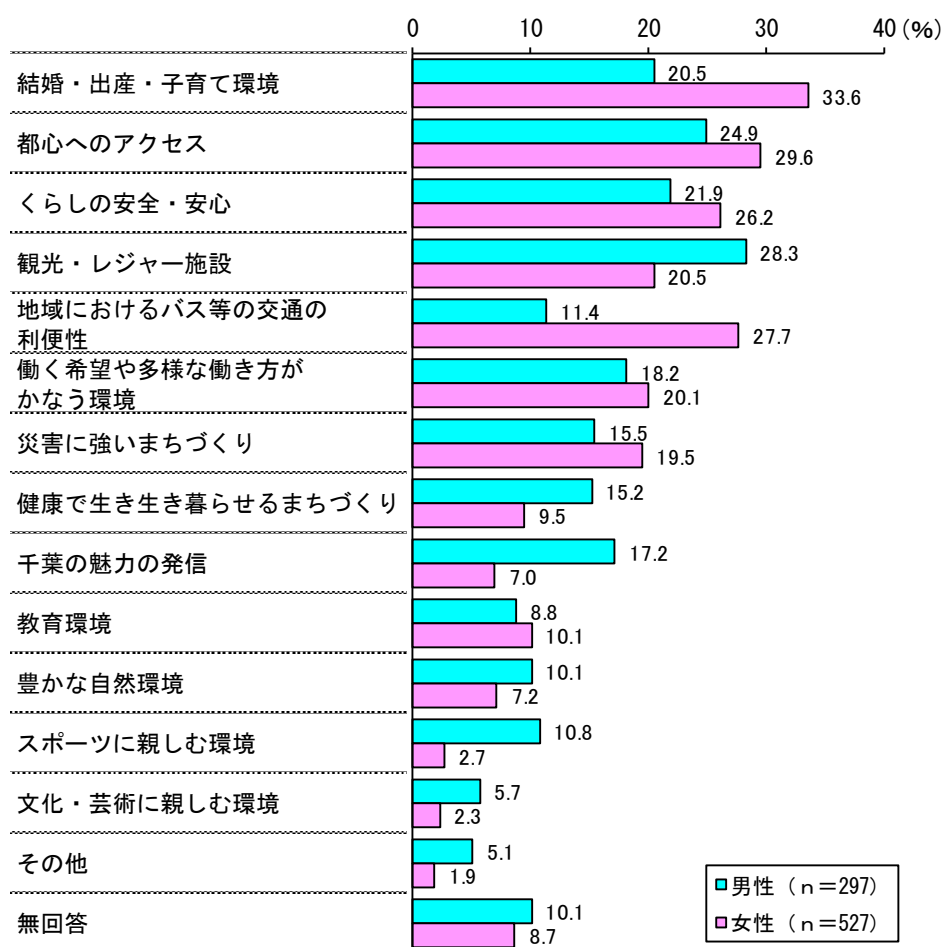
大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「結婚・出産・子育て環境」が28.5%で最も高く、次いで「都心へのアクセス」が27.5%、「くらしの安全・安心」が24.6%、「観光・レジャー施設」が22.7%、「地域におけるバス等の交通の利便性」が21.9%、「働く希望や多様な働き方がかなう環境」が18.8%となっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと—大学生・短期大学生>



性別でみると、「地域におけるバス等の交通の利便性」では女性（27.7%）が男性（11.4%）より16.3ポイント、「結婚・出産・子育て環境」では女性（33.6%）が男性（20.5%）より13.1ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「千葉の魅力の発信」では男性（17.2%）が女性（7.0%）より10.2ポイント、「スポーツに親しむ環境」では男性（10.8%）が女性（2.7%）より8.1ポイント、「観光・レジャー施設」では男性（28.3%）が女性（20.5%）より7.8ポイント、「健康で生き生き暮らせるまちづくり」では男性（15.2%）が女性（9.5%）より5.7ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと—大学生・短期大学生（性別）>



4. 地域への興味・関心について

(1) 住んでいる地域の興味・関心

問 現在住んでいる地域について興味・関心があることは何ですか。(複数可)

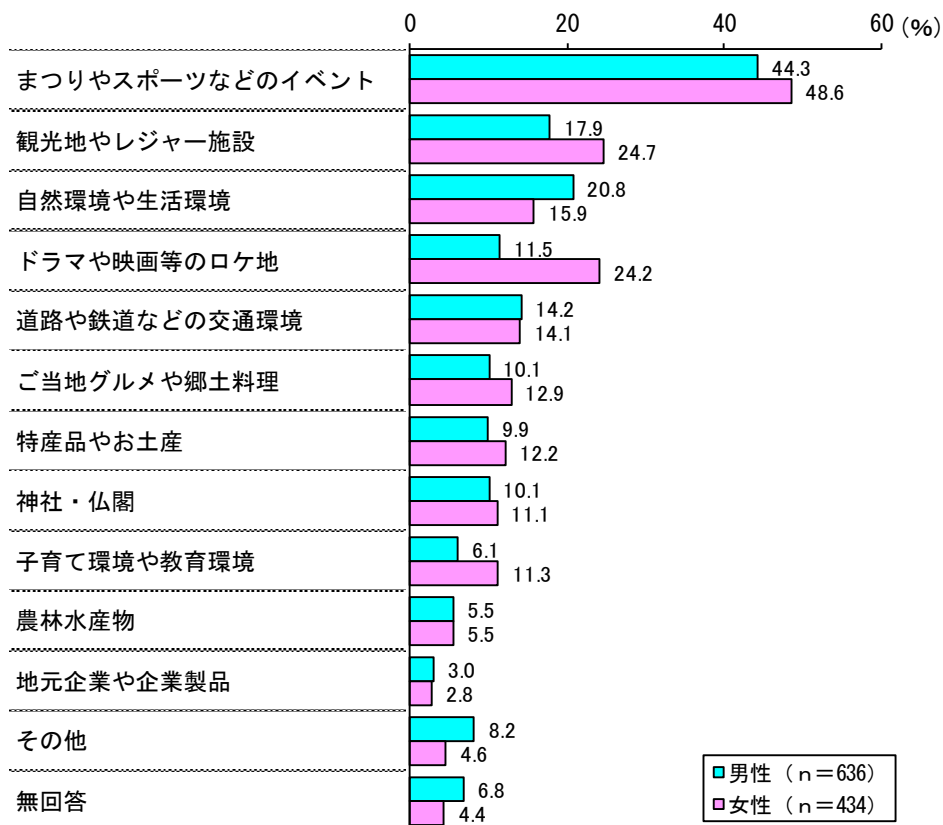
① 高校生

高校生の現在住んでいる地域について興味・関心があることは、「まつりやスポーツなどのイベント」が45.4%で最も高く、次いで「観光地やレジャー施設」が20.3%、「自然環境や生活環境」が18.3%、「ドラマや映画等のロケ地」が16.4%、「道路や鉄道などの交通環境」が13.5%となっている。



性別でみると、「ドラマや映画等のロケ地」では女性（24.2%）が男性（11.5%）より 12.7 ポイント、「観光地やレジャー施設」では女性（24.7%）が男性（17.9%）より 6.8 ポイント、「子育て環境や教育環境」では女性（11.3%）が男性（6.1%）より 5.2 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「自然環境や生活環境」では男性（20.8%）が女性（15.9%）より 4.9 ポイント高くなっている。

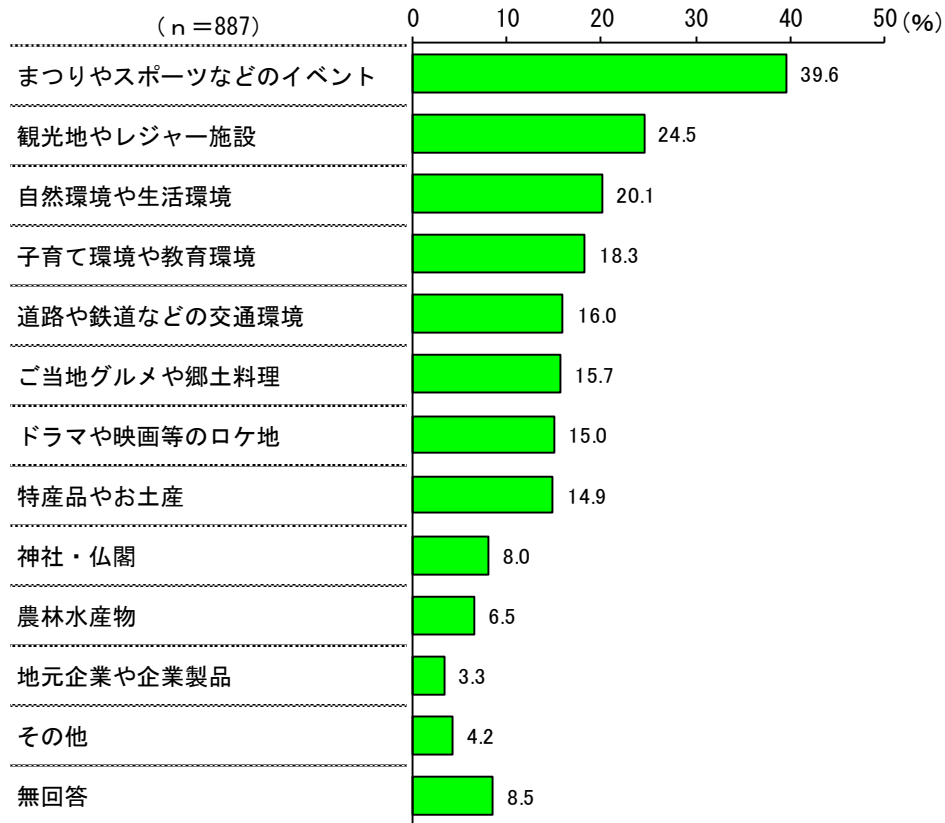
<図表 住んでいる地域の興味・関心—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

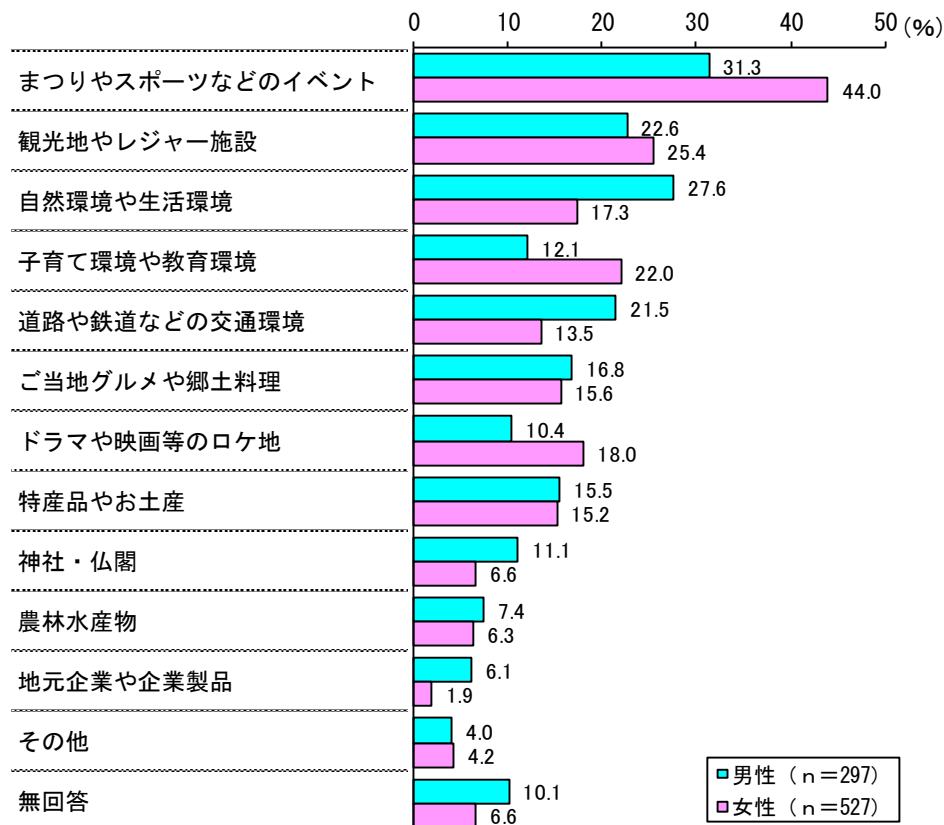
大学生・短期大学生の現在住んでいる地域について興味・関心があることは、「まつりやスポーツなどのイベント」が39.6%で最も高く、次いで「観光地やレジャー施設」が24.5%、「自然環境や生活環境」が20.1%、「子育て環境や教育環境」が18.3%、「道路や鉄道などの交通環境」が16.0%となっている。

<図表 住んでいる地域の興味・関心ー大学生・短期大学生>



性別でみると、「まつりやスポーツなどのイベント」では女性（44.0%）が男性（31.3%）より12.7ポイント、「子育て環境や教育環境」では女性（22.0%）が男性（12.1%）より9.9ポイント、「ドラマや映画等のロケ地」では女性（18.0%）が男性（10.4%）より7.6ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「自然環境や生活環境」では男性（27.6%）が女性（17.3%）より10.3ポイント、「道路や鉄道などの交通環境」では男性（21.5%）が女性（13.5%）より8.0ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 住んでいる地域の興味・関心—大学生・短期大学生（性別）>

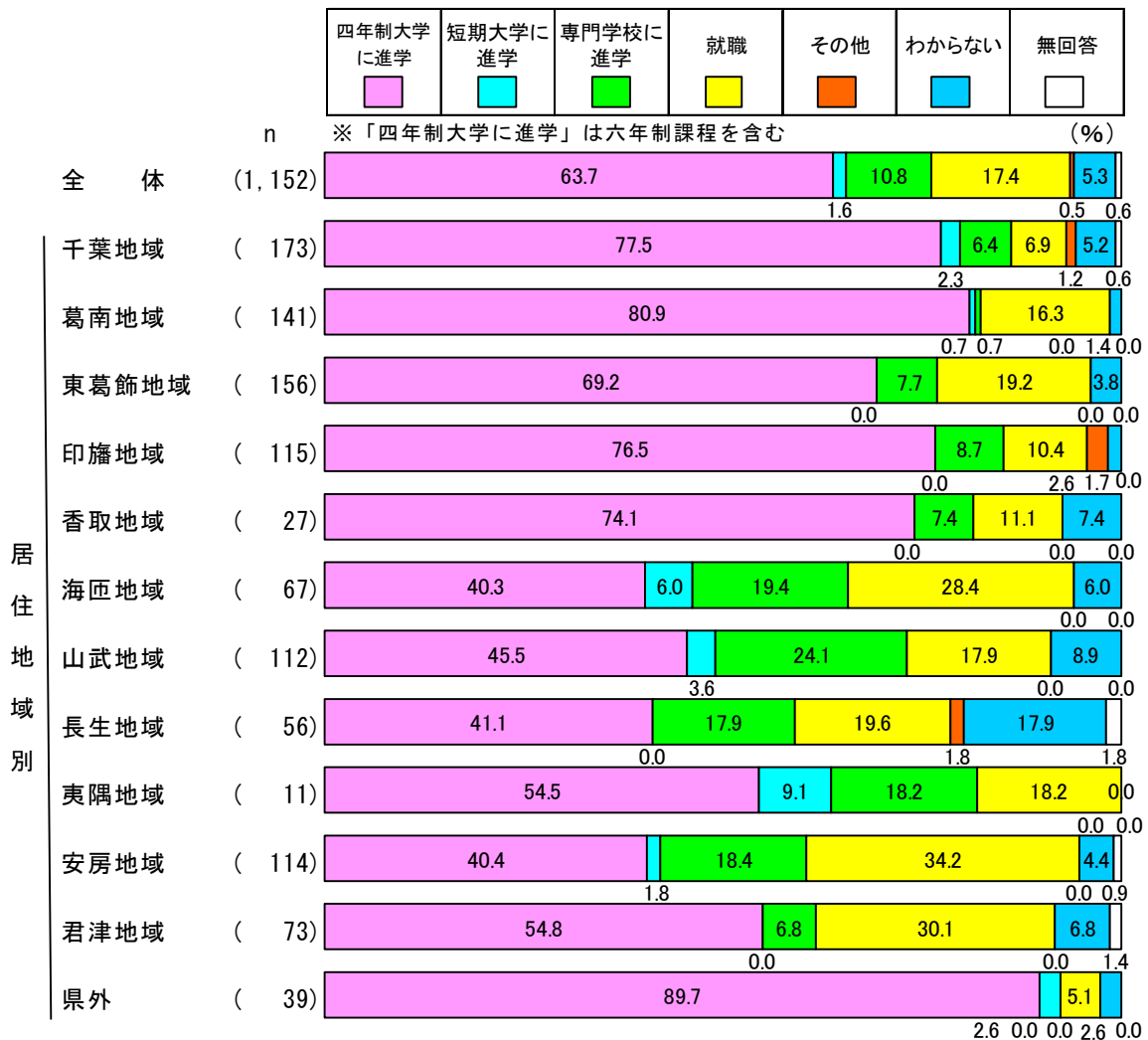


5. 居住地域・出身地域別分析

(1) 高校生の高校卒業後の進路に関する現在の希望

高校生の高校卒業後の進路に関する現在の希望を居住地域別でみると、「四年制大学に進学」は県外で89.7%、葛南地域で80.9%、千葉地域で77.5%、印旛地域で76.5%、香取地域で74.1%と高くなっている。「専門学校に進学」は山武地域で24.1%と高くなっている。「就職」は安房地域で34.2%、君津地域で30.1%、海匝地域で28.4%と高くなっている。

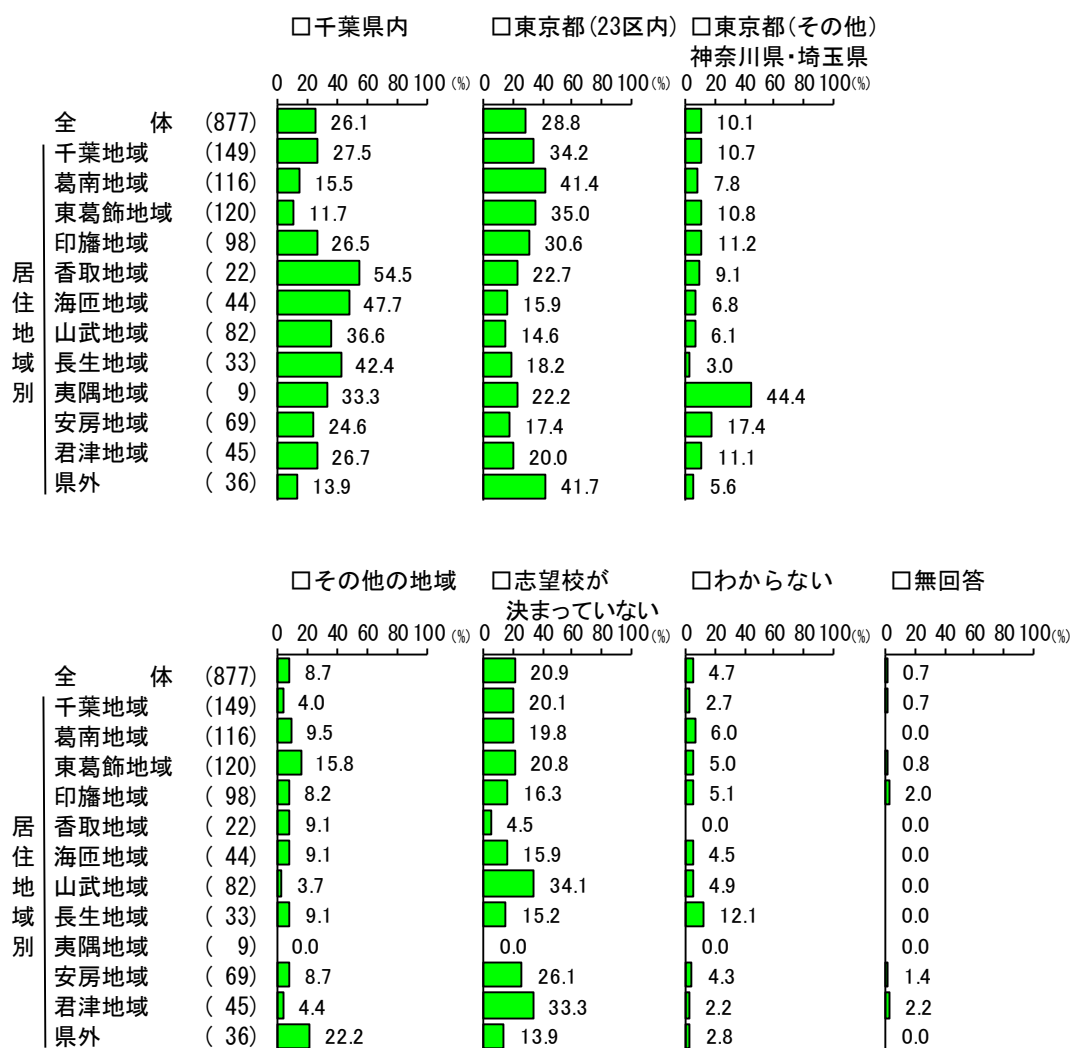
<図表 高校卒業後の進路に関する現在の希望—高校生（居住地域別）>



(2) 高校生の第一志望の学校の所在地

高校生の第一志望の学校の所在地を居住地域別で見ると、「千葉県内」は香取地域で54.5%、海匝地域で47.7%、長生地域で42.4%と高くなっている。「東京都(23区内)」は県外で41.7%、葛南地域で41.4%と高くなっている。また、「志望校が決まっていない」は山武地域で34.1%、君津地域で33.3%と高くなっている。

<図表 第一志望の学校の所在地—高校生(居住地域別)>



(3) 高校生の就職を希望している業界

高校生の就職を希望している業界を居住地域別でみると、「IT関係、ソフトウェア」は葛南地域、東葛飾地域、印旛地域、山武地域、長生地域、夷隅地域、君津地域の7地域で第1位となっている。「医療」は千葉地域、海匝地域の2地域で第1位となっている。「教育、保育」は香取地域で第1位となっている。「建設」は安房地域で第1位となっている。「学術研究、専門・技術サービス」は県外で第1位となっている。

<図表 就職を希望している業界－高校生（居住地域別・上位5業界）>

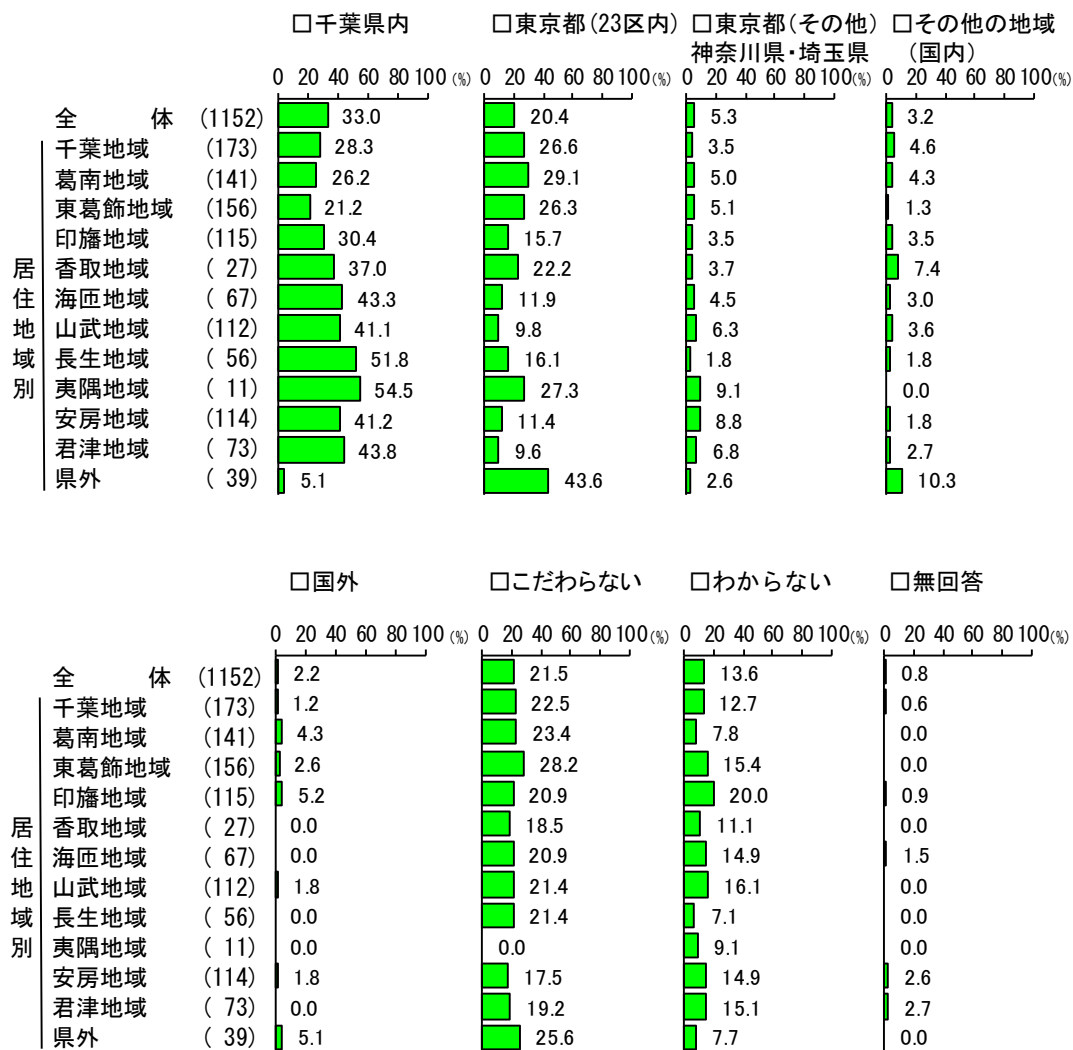
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,152	IT関係、ソフトウェア (11.2)	医療 (9.7)	教育、保育 (7.1)	建設 (6.2)	学術研究、専門・技術サービス／官公庁・公社・団体 (4.9)
居 住 地 域 別	千葉地域	173	医療 (13.9)	IT関係、ソフトウェア (10.4)	教育、保育 (9.2)	建設 (4.6)	官公庁・公社・団体 (4.0)
	葛南地域	141	IT関係、ソフトウェア (11.3)	学術研究、専門・技術サービス (9.2)	医療 (8.5)	建設 (7.8)	教育、保育 (6.4)
	東葛飾地域	156	IT関係、ソフトウェア (11.5)	建設 (7.7)	鉄道、航空、運輸、物流／学術研究、専門・技術サービス (6.4)		官公庁・公社・団体 (5.1)
	印旛地域	115	IT関係、ソフトウェア (12.2)	医療 (9.6)	教育、保育 (7.8)	学術研究、専門・技術サービス (7.0)	官公庁・公社・団体 (6.1)
	香取地域	27	教育、保育 (29.6)	製造／鉄道、航空、運輸、物流 (11.1)		金融、保険、不動産／販売 (7.4)	
	海匝地域	67	医療 (16.4)	製造 (14.9)	教育、保育 (10.4)	建設／学術研究、専門・技術サービス (4.5)	
	山武地域	112	IT関係、ソフトウェア (18.8)	医療 (13.4)	建設／教育、保育 (6.3)		製造 (5.4)
	長生地域	56	IT関係、ソフトウェア (21.4)	金融、保険、不動産／医療／官公庁・公社・団体 (7.1)			宿泊、飲食サービス (3.6)
	夷隅地域	11	IT関係、ソフトウェア (27.3)	学術研究、専門・技術サービス (18.2)	マスコミ、出版、印刷／宿泊、飲食サービス／教育、保育 (9.1)		
	安房地域	114	建設 (14.9)	医療 (7.0)	官公庁・公社・団体 (6.1)	教育、保育 (5.3)	製造／鉄道、航空、運輸、物流／福祉 (3.5)
	君津地域	73	IT関係、ソフトウェア (20.5)	医療 (8.2)	教育、保育 (5.5)	建設／金融、保険、不動産 (4.1)	
	県外	39	学術研究、専門・技術サービス (10.3)	IT関係、ソフトウェア／教育、保育／医療／官公庁・公社・団体 (7.7)			

※「その他」「こだわらない」「わからない」「無回答」は除く

(4) 高校生の将来希望する勤務地

高校生の将来希望する勤務地を居住地域別で見ると、「千葉県内」は夷隅地域で54.5%、長生地域で51.8%、君津地域で43.8%、海匝地域で43.3%、安房地域で41.2%、山武地域で41.1%と高くなっている。「東京都(23区内)」は県外で43.6%、葛南地域で29.1%と高くなっている。

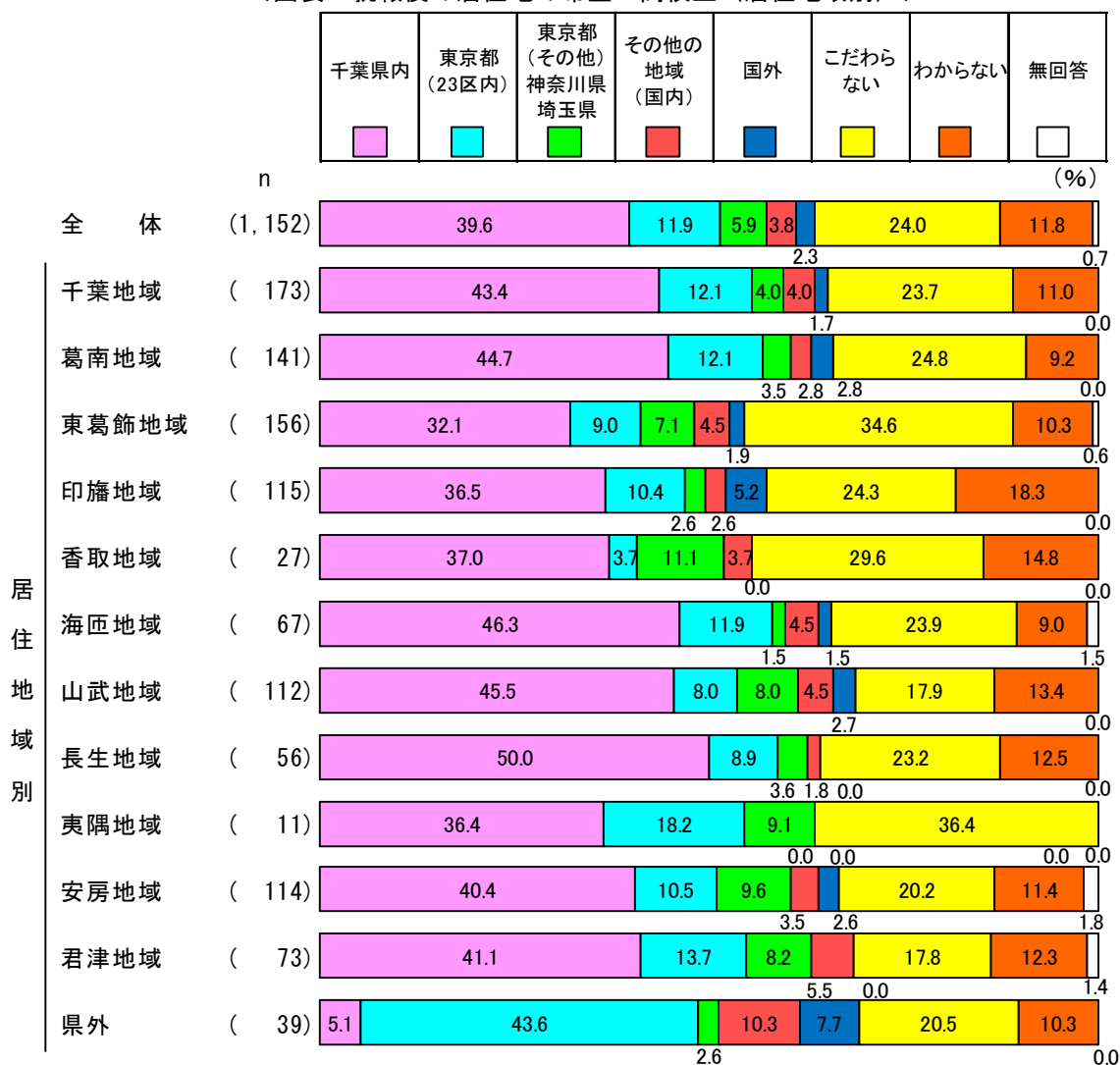
<図表 将来希望する勤務地—高校生(居住地域別)>



(5) 高校生の就職後の居住地の希望

高校生の就職後の居住地の希望を居住地域別でみると、「千葉県内」は長生地域で50.0%と高くなっている。「東京都(23区内)」は県外で43.6%と高くなっている。また、「こだわらない」は夷隅地域で36.4%、東葛飾地域で34.6%と高くなっている。

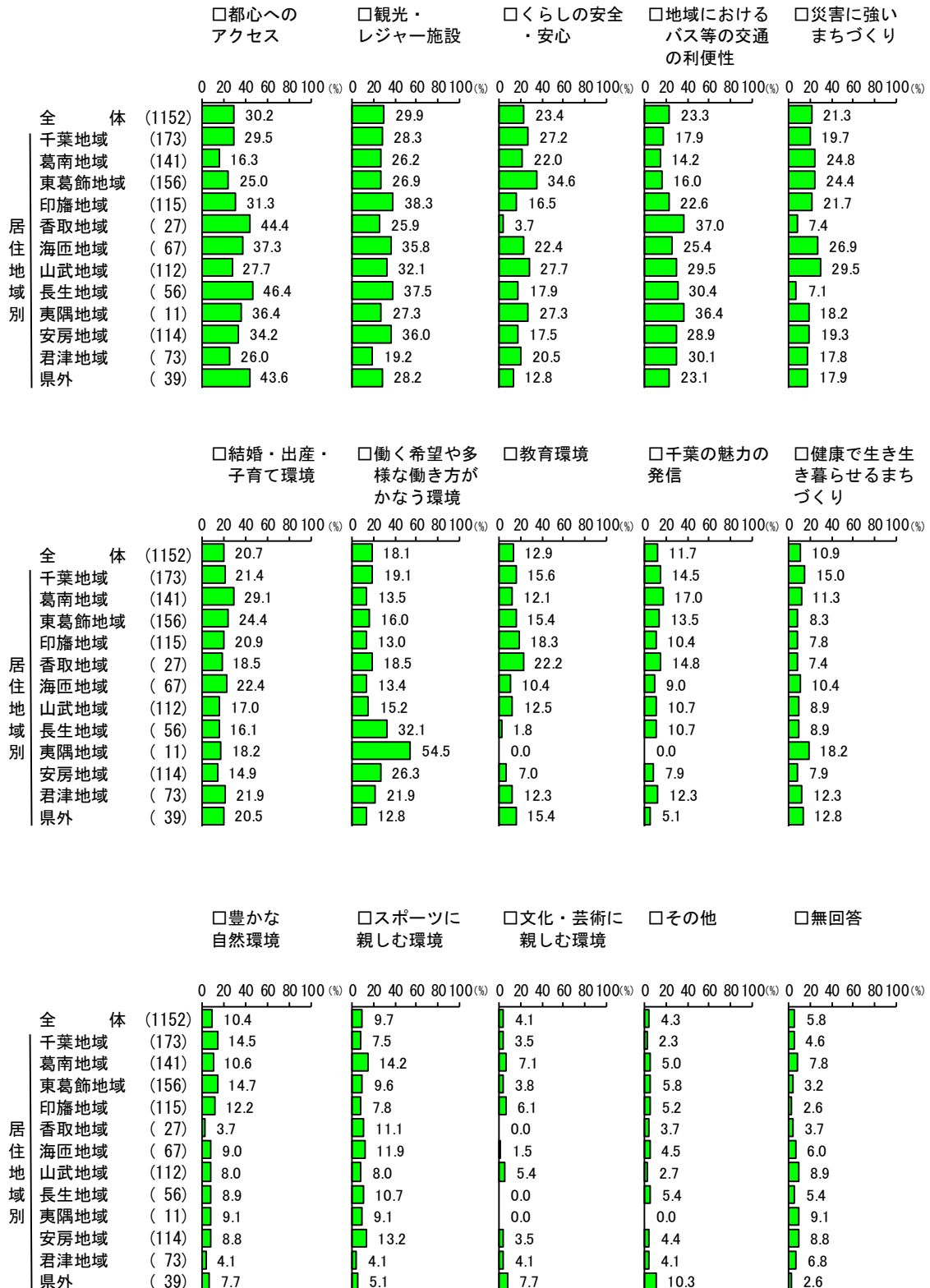
<図表 就職後の居住地の希望—高校生(居住地域別)>



(6) 高校生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

高校生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことを居住地域別でみると、「都心へのアクセス」は長生地域で46.4%、香取地域で44.4%、県外で43.6%と高くなっている。「観光・レジャー施設」は印旛地域で38.3%と高くなっている。「くらしの安全・安心」は東葛飾地域で34.6%と高くなっている。「地域におけるバス等の交通の利便性」は香取地域で37.0%、夷隅地域で36.4%と高くなっている。「災害に強いまちづくり」は山武地域で29.5%と高くなっている。

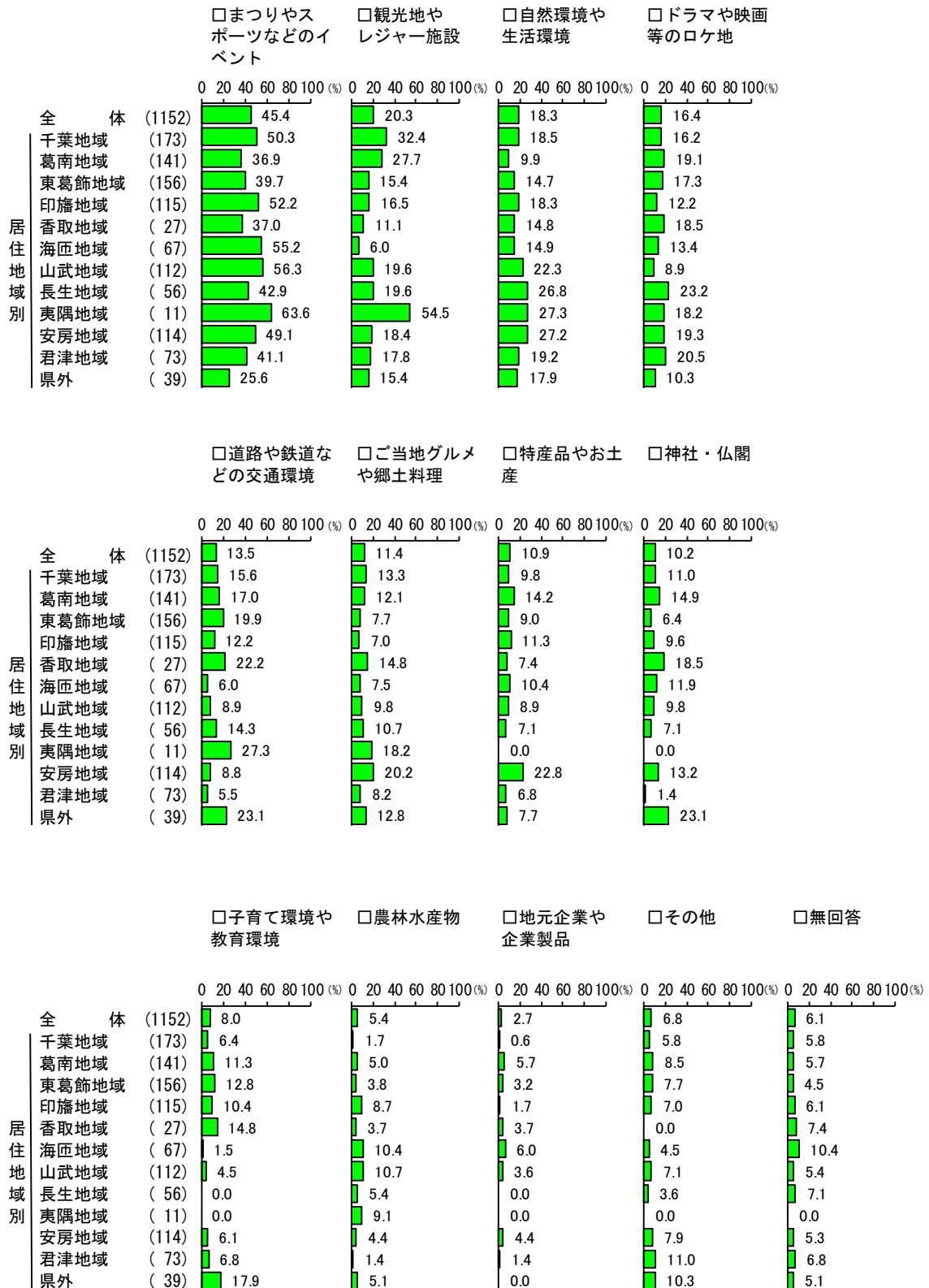
<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－高校生（居住地域別）>



(7) 高校生の住んでいる地域の興味・関心

高校生の現在住んでいる地域について興味・関心があることを居住地域別でみると、「まつりやスポーツなどのイベント」は夷隅地域で63.6%、山武地域で56.3%、海匝地域で55.2%と高くなっている。「観光地やレジャー施設」は夷隅地域で54.5%、千葉地域で32.4%と高くなっている。「自然環境や生活環境」は夷隅地域で27.3%、安房地域で27.2%、長生地域で26.8%と高くなっている。「ドラマのロケや映画等のロケ地」は長生地域で23.2%と高くなっている。

＜図表 住んでいる地域の興味・関心－高校生（居住地域別）＞



(8) 大学生・短期大学生の就職を希望している業界

大学生・短期大学生の就職を希望している業界を居住地域別でみると、「教育、保育」は山武地域を除く11地域で第1位となっている。「医療」は山武地域で第1位となっている。

<図表 就職を希望している業界－大学生・短期大学生（居住地域別・上位5業界）>

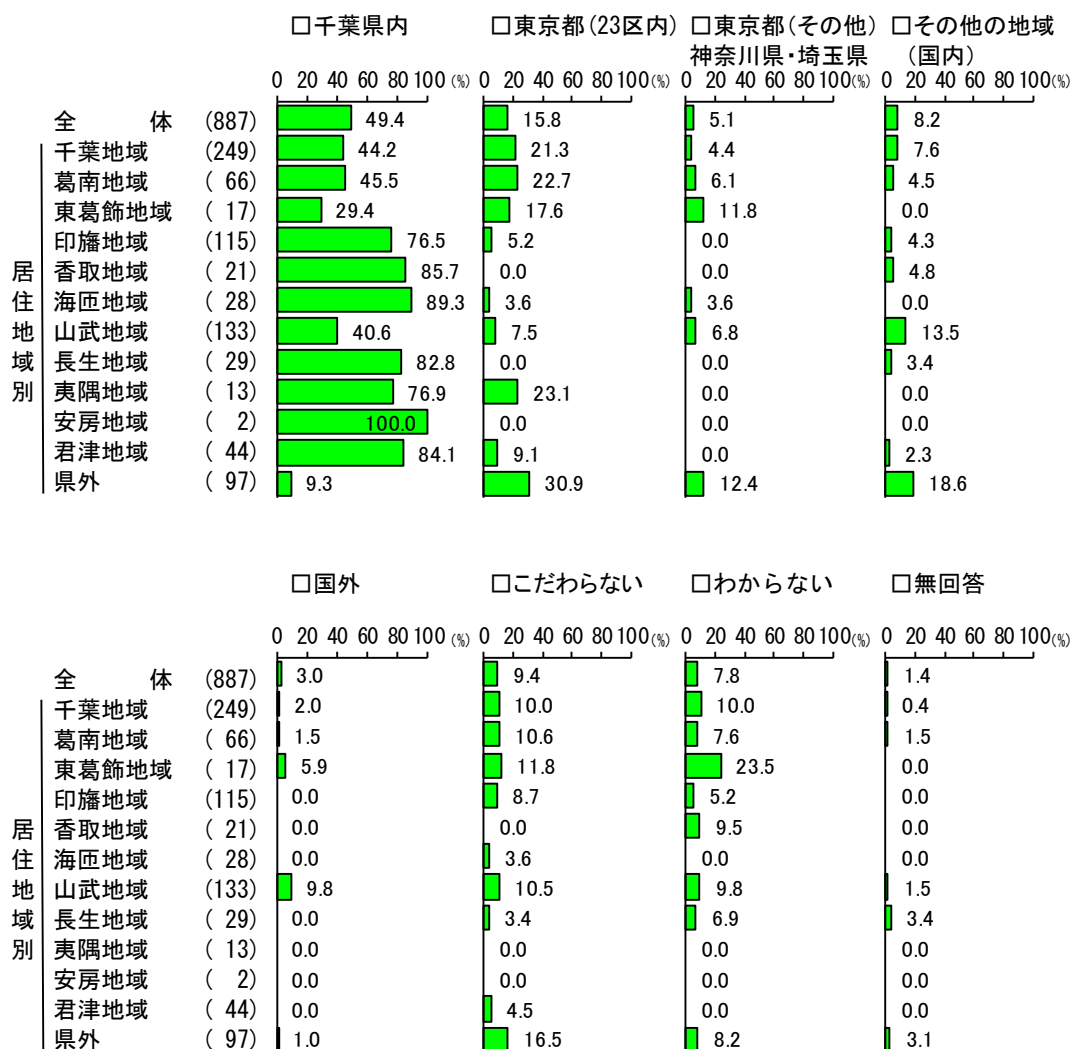
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		887	教育、保育 (36.4)	医療 (24.6)	建設 (6.8)	IT関係、ソフトウェア (5.6)	官公庁・公社・団体 (3.3)
居 住 地 域 別	千葉地域	249	教育、保育 (29.7)	医療 (20.9)	建設 (11.2)	IT関係、ソフトウェア (5.2)	官公庁・公社・団体 (5.2)
	葛南地域	66	教育、保育 (31.8)	医療 (21.2)	IT関係、ソフトウェア (12.1)	建設 (7.6)	製造 (4.5)
	東葛飾地域	17	教育、保育 (29.4)	建設 (23.5)	IT関係、ソフトウェア (11.8)	食品、農林、水産／医療／官公庁・公社・ 団体／鉄道、航空、運輸、物流 (5.9)	
	印旛地域	115	教育、保育 (65.2)	医療 (17.4)	IT関係、ソフトウェア (4.3)	福祉 (2.6)	食品、農林、水産 (1.7)
	香取地域	21	教育、保育 (76.2)	IT関係、ソフトウェア／医療／福祉 (4.8)			
	海匝地域	28	教育、保育 (64.3)	医療 (10.7)	金融、保険、不動産 (7.1)	食品、農林、水産／IT関係、ソフトウェア ／宿泊、飲食サービス (3.6)	
	山武地域	133	医療 (54.9)	教育、保育 (15.8)	IT関係、ソフトウェア (3.8)	金融、保険、不動産 (3.0)	販売 (2.3)
	長生地域	29	教育、保育 (55.2)	医療 (27.6)	官公庁・公社・団体 (6.9)		
	夷隅地域	13	教育、保育 (53.8)	医療 (30.8)	建設／IT関係、ソフトウェア (7.7)		
	安房地域	2	教育、保育／医療 (50.0)				
	君津地域	44	教育、保育 (59.1)	医療 (25.0)	IT関係、ソフトウェア (4.5)	建設／金融、保険、不動産／福祉 (2.3)	
	県外	97	教育、保育 (20.6)	医療 (18.6)	建設 (13.4)	官公庁・公社・団体 (8.2)	IT関係、ソフトウェア (6.2)

※「その他」「こだわらない」「わからない」「無回答」は除く

(9) 大学生・短期大学生の将来希望する勤務地

大学生・短期大学生の将来希望する勤務地を居住地地域別で見ると、「千葉県内」は海匝地域で89.3%、香取地域で85.7%、君津地域で84.1%、長生地域で82.8%と高くなっている。

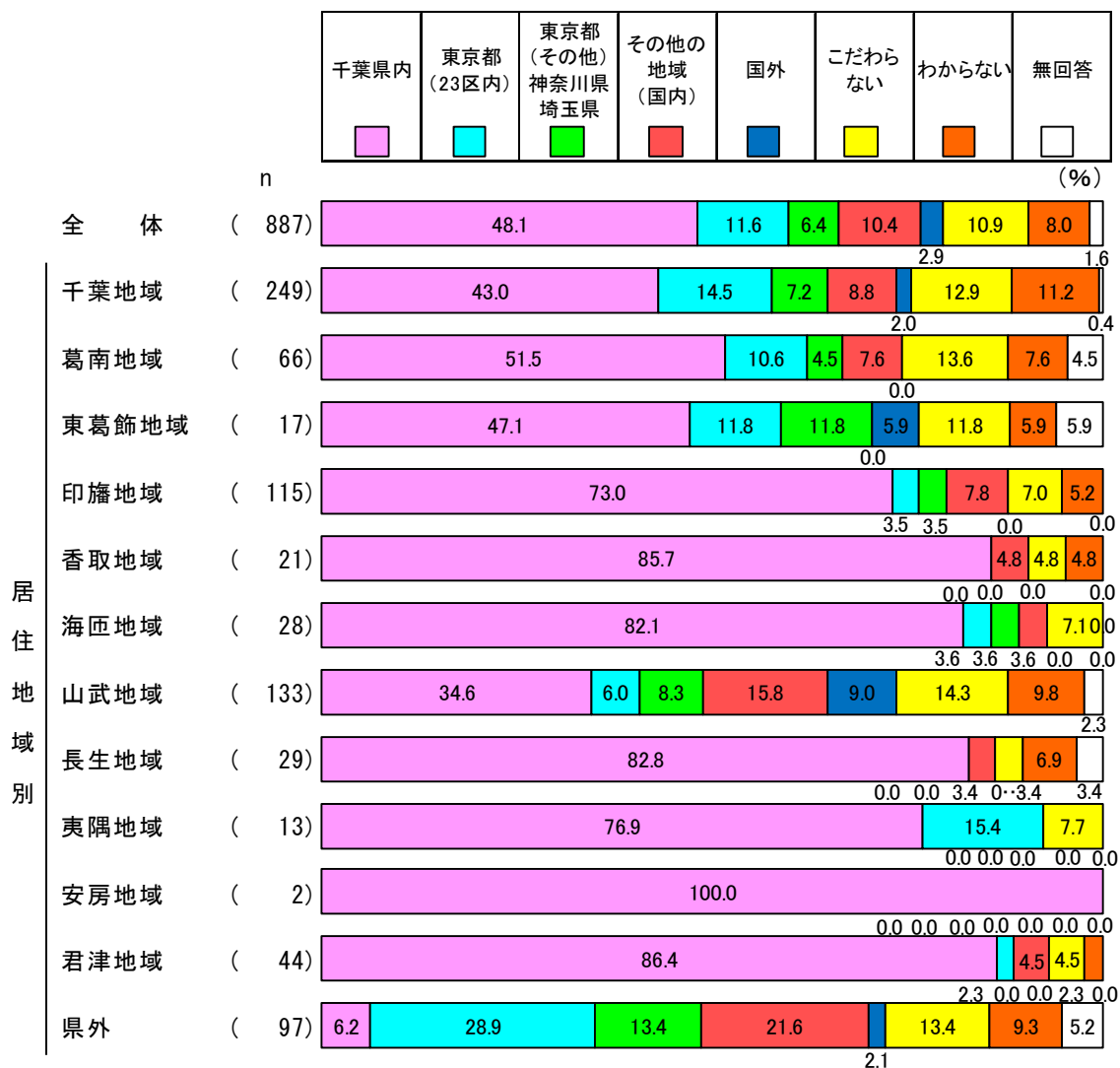
<図表 将来希望する勤務地—大学生・短期大学生（居住地地域別）>



(10) 大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望

大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望を出身地域別でみると、「千葉県内」は君津地域で86.4%、香取地域で85.7%、長生地域で82.8%、海匝地域で82.1%と高くなっている。

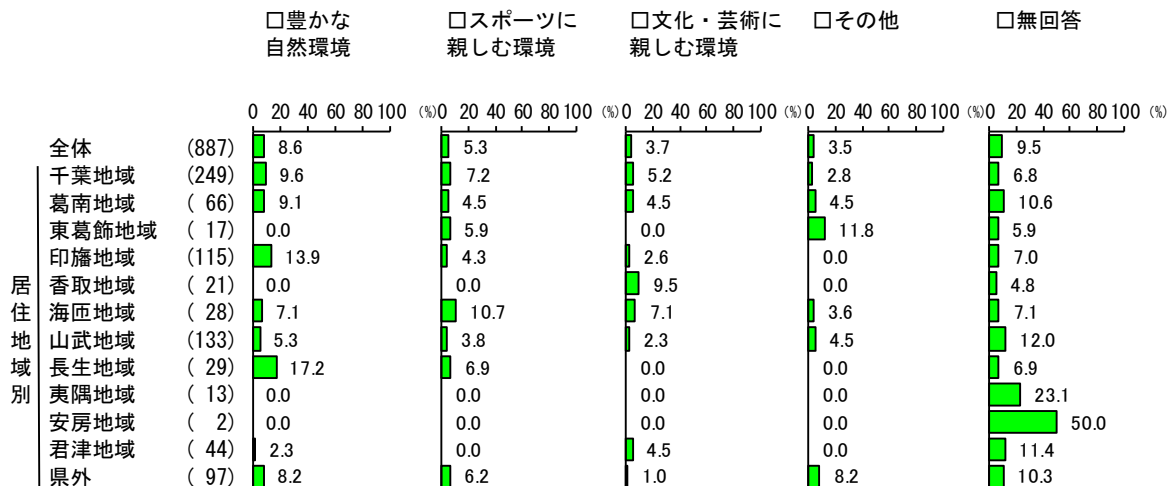
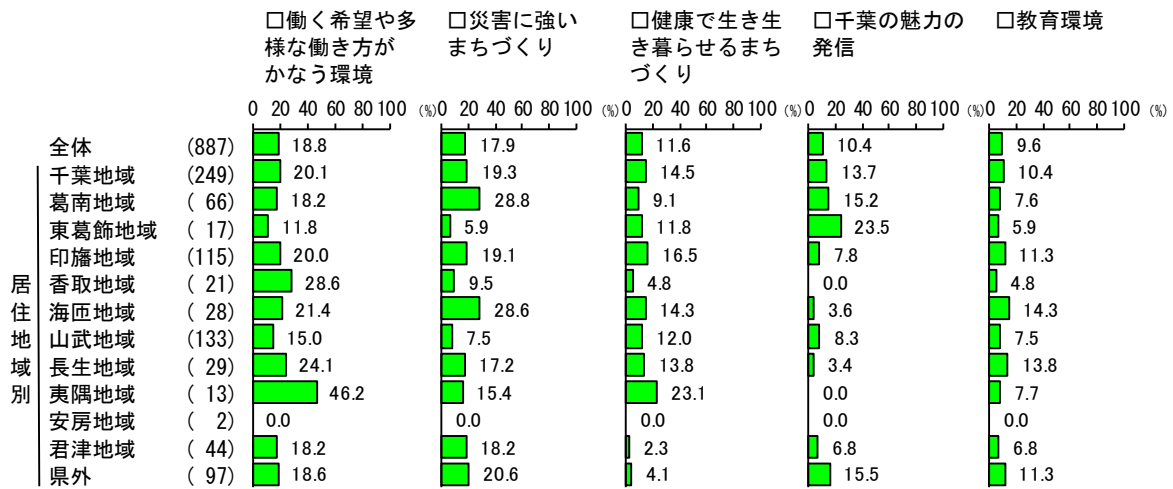
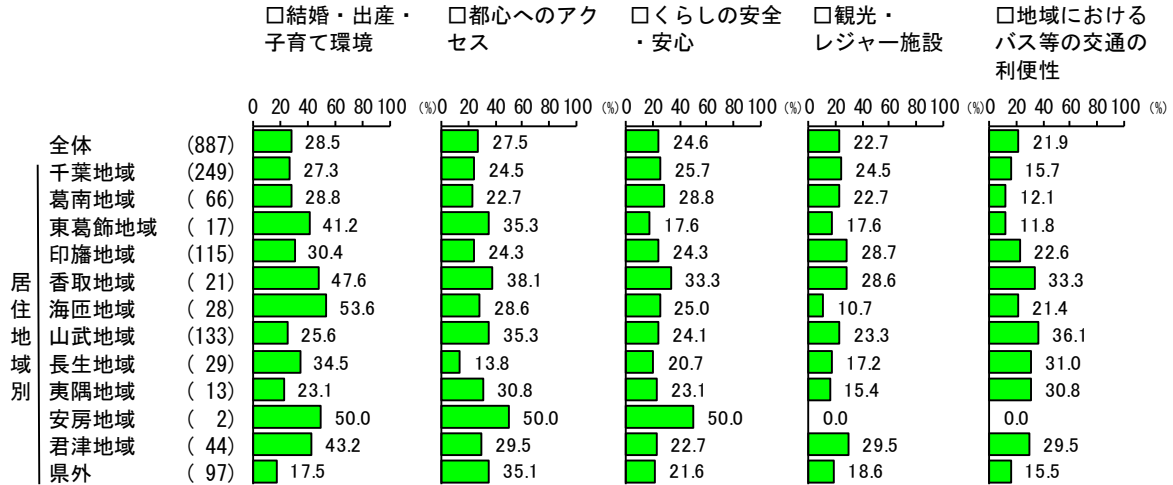
<図表 就職後の居住地の希望－大学生・短期大学生（居住地域別）>



(11) 大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

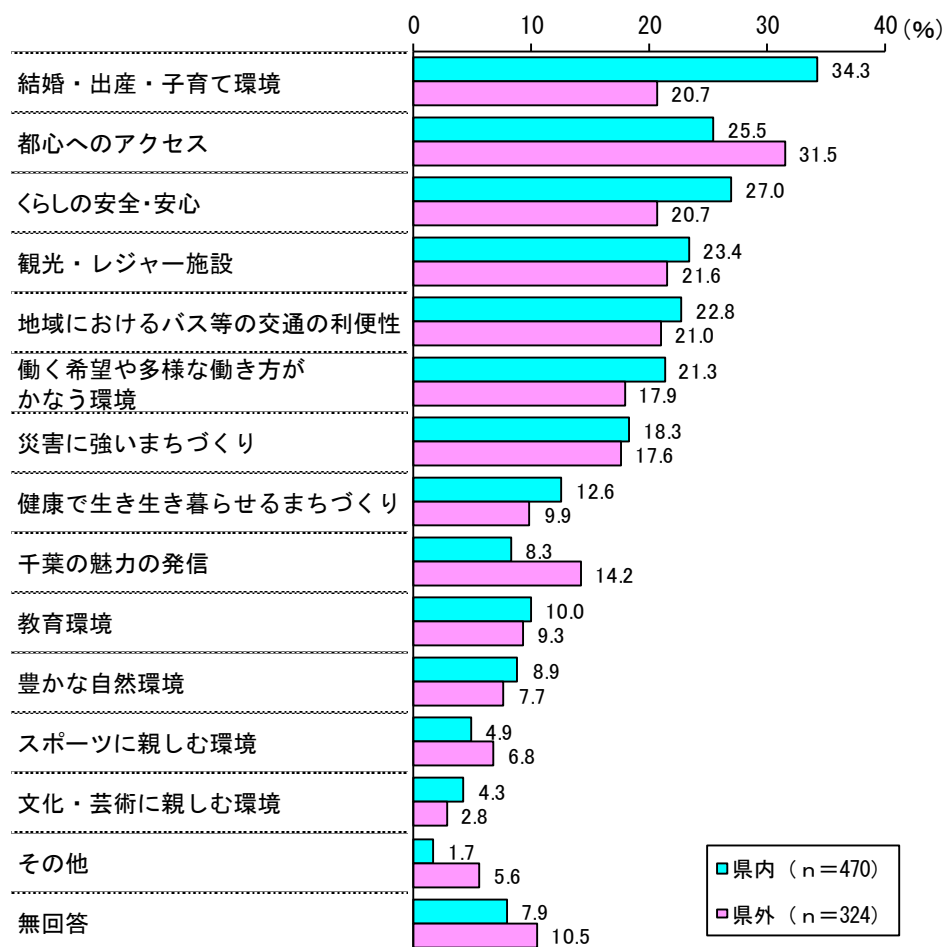
大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことを居住地域別で見ると、「結婚・出産・子育て環境」は海匝地域で53.6%と高くなっている。「地域におけるバス等の交通の利便性」は山武地域で36.1%と高くなっている。「災害に強いまちづくり」は葛南地域で28.8%、海匝地域で28.6%と高くなっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－大学生・短期大学生（居住地域別）>



大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことを出身地別で見ると、「結婚・出産・子育て環境」は県内出身者（34.3%）が県外出身者（20.7%）より13.6ポイント、「くらしの安全・安心」は県内出身者（27.0%）が県外出身者（20.7%）より、6.3ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「都心へのアクセス」は県外出身者（31.5%）が県内出身者（25.5%）より6.0ポイント、「千葉の魅力の発信」は県外出身者（14.2%）が県内出身者（8.3%）より5.9ポイント、それぞれ高くなっている。

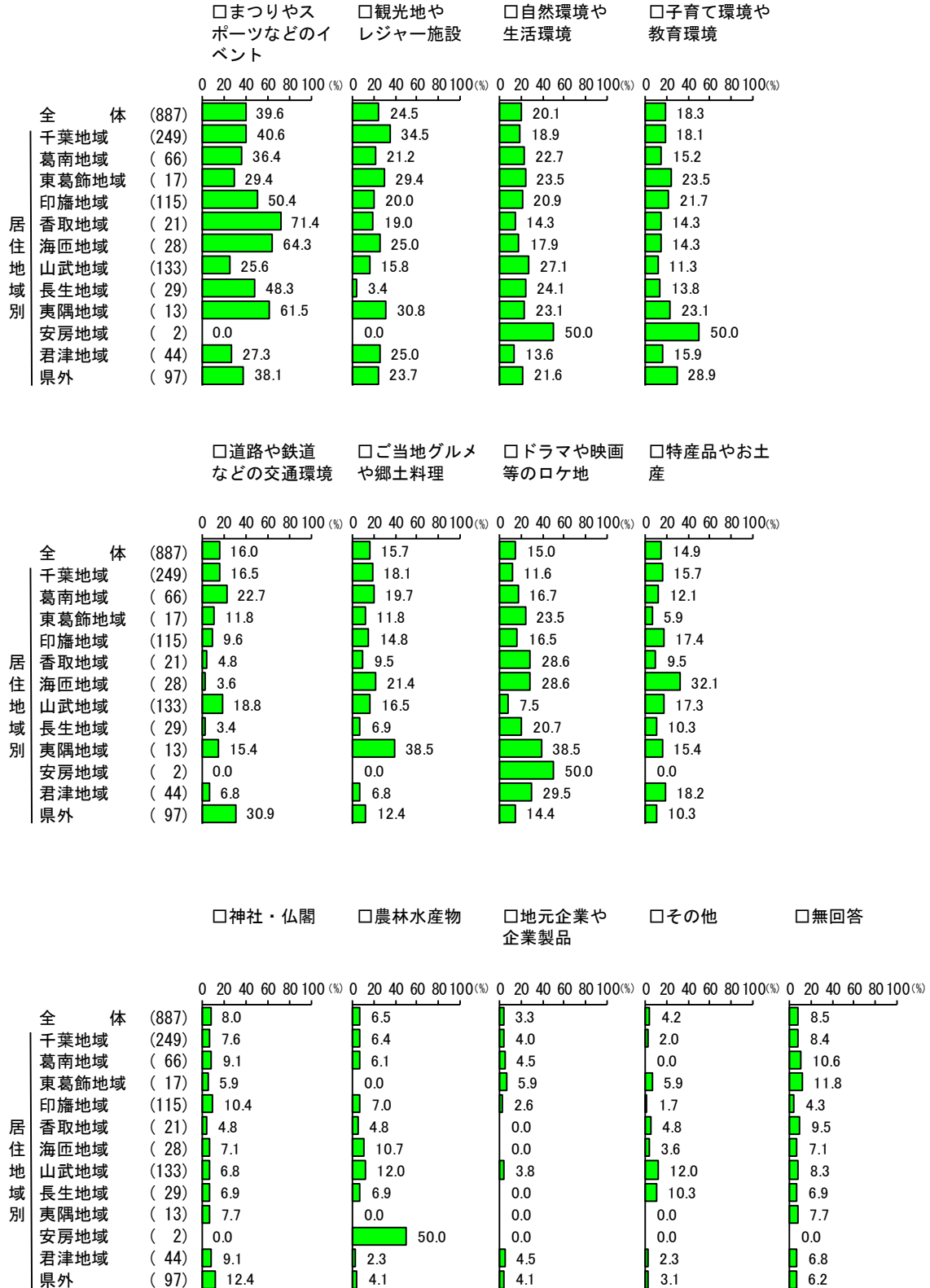
<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－大学生・短期大学生（出身地別）>



(12) 大学生・短期大学生の住んでいる地域の興味・関心

大学生・短期大学生の現在住んでいる地域について興味・関心があることを居住地域別でみると、「まつりやスポーツなどのイベント」は香取地域で71.4%、海匝地域で64.3%、夷隅地域で61.5%と高くなっている。「子育て環境や教育環境」は県外で28.9%と高くなっている。「道路や鉄道などの交通環境」は県外で30.9%と高くなっている。

<図表 住んでいる地域の興味・関心—大学生・短期大学生（居住地域別）>



大学生・短期大学生の現在住んでいる地域について興味・関心があることを出身地別で見ると、「まつりやスポーツなどのイベント」は県内出身者（44.7%）が県外出身者（33.6%）より 11.1 ポイント高くなっている。一方、「道路や鉄道などの交通環境」は県外出身者（23.1%）が県内出身者（12.3%）より 10.8 ポイント高くなっている。

<図表 住んでいる地域の興味・関心—大学生・短期大学生（出身地別）>

